

香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設 電気設備工事

設 計 図

図 面 リ ス ト			
< 電 気 設 備 工 事 >			
E-01	特記仕様書1	参-01	管理棟 立面図
E-02	特記仕様書2	参-02	屋内運動施設 立面図
E-03	特記仕様書3	参-03	管理棟 矩計図1
E-04	工事区分表	参-04	管理棟 矩計図4
E-05	配置図	参-05	管理棟 矩計図5
E-06	単線結線図	参-06	屋内運動施設 矩計図1
E-07	分電盤結線図	参-07	屋内運動施設 矩計図2
E-08	動力盤結線図	参-08	屋内運動施設 矩計図3
E-09	幹線動力設備 平面図		
E-10	ポンプ室他 平面詳細図		
E-11	非常用発電設備 特記仕様書		
E-12	非常用発電設備 機器姿図		
E-13	非常用発電設備 油庫参考姿図		
E-14	非常用発電設備 燃料配管図		
E-15	非常用発電設備 地下タンク詳細図(参考図)		
E-16	照明器具・弱電機器姿図		
E-17	電灯設備 平面図		
E-18	コンセント 設備 平面図		
E-19	非常照明設備 平面図		
E-20	弱電設備 系統図		
E-21	弱電設備 平面図		
E-22	自動火災報知設備 平面図		

電気設備工事特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事名称	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事				
2. 工事場所	津市 香良洲町 地内				
3. 建物概要	管理棟	S造	1階建	延べ面積	584.00㎡ 用途区分(15)項
	屋内運動施設	S造	1階建	延べ面積	1,040.00㎡ 用途区分(15)項

4. 工事種目
- 下記において●印を付した工事を対象とする。
- 電力設備
 - 受変電設備
 - 電力貯蔵設備
 - 発電設備
 - 通信・情報設備
 - 中央監視制御設備
 - 医療関係設備
 - 構内配電線路
 - 構内通信線路
 - その他

II. 共通仕様

- 図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。
- ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編・電気(機械)設備工事編 各平成31年版)
 - ・「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編・電気(機械)設備工事編 各平成31年版)
 - ・「公共建築設備工事標準図」(電気設備工事編・機械設備工事編 各平成31年版)
 - ・電気設備に関する技術基準を定める省令(電気設備技術基準)
 - ・電気工事業の業務の適正化に関する法律
 - ・電気工事士法
 - ・労働安全衛生法
 - ・消防関連法規(条例・所轄署指導要領を含む。)
 - ・電力会社供給約款
 - ・その他関連法令、関連諸基準

III. 特記仕様

1. 一般共通事項
- 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。
1. 一般事項
- (1) 工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し監督員指示の下に念かつ誠実に施工すること。
- (2) 設計図面に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書ののとりに施工することで将来不具合が発生しうると予想される場合については、その都度、監督員と協議すること。
- なお、設計図書ののとりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は、協議のうえ改善策を講じること。
- (3) 他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めると。調整不足による意図的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は、監督員の指示により手直し施工を行うこと。
2. 足場
- 設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省 平成21年4月)により、「動きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法」による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

- 足場(つり足場、張出し足場又は高さが10m以上の足場で、組立から解体までの期間が60日以上のものに限る)の組立て後、市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の知識に關し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。
- 1) 足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者
 - 2) 労働安全衛生法第81条に規定する労働安全コンサルタント(区分が土木又は建築である者)や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等法第88条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参画者」に必要な資格を有する者
 - 3) 全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1)又は2)に掲げる者と同等の知識・経験を有する者

3. 三重県産業廃棄物税
- 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には、完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して、当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
- なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表(マニフェスト)の数量の集計)を超えて請求することはできない。

4. 電気工作物の種類
- ・一般電気工作物
 - 自家用電気工作物
5. 電気工事士
- 電気工事士法の区分により施工するものとし、契約電力が500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。
6. 電気工事業の業務の適正化に関する法律
- 電気工事の施工場所ごとに、その見やすい場所に、氏名又は名称、登録番号その他の経済産業省令で定める事項を記載した標識を掲げなければならない。

7. 電気保安技術者
- 電気工作物に係る工事は電気保安技術者を配置し、工事期間中の電気工作物の保安業務を行う。
- なお、電気主任技術者が選任されている施設においては、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、指導を受けるものとする。

8. 品質管理
- 工事施工に關して、着手前・施工中・施工後の自主検査を実施すること。
- チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。

9. 出来形管理
- 以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。
- ① 各種盤据付耐震強度(設計標準震度、アンカーの種類・サイズ確認・埋め込み深さ)基礎寸法水平垂直
 - ② 配管・配線工事支持間隔
 - ③ スイッチ類の取付高さ

10. 測定機器の校正等
- 試験に使用する計測器類は2年以内の校正証明書(写)又は有効期限内の精度保証書(写)等を提出する。
- また、照度計、騒音計、振動レベル計等の特定計量器を用いて計測する場合は、計量法に基づく検定に合格し、かつ検定有効期限内のものを使用する。

11. 施工計画等
- 受注者は施工に先立ち、次の書類を提出し監督員と打合せを行う。
- なお、書類の作成においては、関連する関係者と十分に調整すること。
- ① 総合施工計画書
 - ② 工種別施工計画書(施工要領書)
 - ③ 施工図(プロット図、平面図、展開図、各種詳細図)
 - ④ 耐震計算書

12. 機材等
- 工事に使用する材料及び機器等については、次の書類を提出する。
- ① 機器明細図
 - ② 各種計算書
- 設計図書による他、監督員の指示による。

13. 工事写真
- 営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成31年版))に従い撮影すること。
- なお、デジタル工事写真の黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の黒板情報電子化について(平成29年3月1日付け国営整第211号)」による。

14. 施工条件
- 監督員及び関係部局と協議調整し決定すること。
- (1) 施工可能日
 - 指定なし
 - ・一部指定あり(振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等)
 - ・指定あり
 - 指定日(・施設休業日 ・打ち合わせ ・その他())
 - (2) 施工可能時間帯
 - 指定なし
 - ・一部指定あり(振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等)
 - ・指定あり
 - 指定時間(・()時～()時 ・打ち合わせ ・その他())
 - (3) その他()

15. 事故の発生時
- 工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。
- なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。

16. 発生材の処理等
- (1) 引き渡しを要するものは下記のとおりとし、それ以外は別途監督員の指示による。()
 - (2) 特別管理産業廃棄物
 - ・変圧器 ・コンデンサ ・その他()
 - 現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。
 - なお、施工に際してPCB等特別管理産業廃棄物及び疑わしき機器等を発見した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。
 - (3) 現場内において再利用を図るもの
 - ・発生土 ・その他()
 - (4) 再資源化を図るもの
 - ・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材

- (5) 水銀使用製品産業廃棄物として取り扱うもの
- ・蛍光ランプ ・HIDランプ(高輝度放電ランプ) ・その他()
- 「水銀廃棄物ガイドライン」(平成29年6月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部)に基づき適切に 処理すること。
- (6) 発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調書」を提出すること。
- また、再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。
- (7) 引き渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、監督員に報告すること。
- (マニフェストA、B2、D票を提示すること。)

17. 官公署への手続き
- 工事の着手、着工、完成にあたり、関係官公署への必要な届出、手続き等を遅滞なく行う。
- なお、当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。
- 消防設備関係
 - ・電気工作物関係
 - 受電関係
 - ・通信関係
 - ・建設工事関係
 - ・その他()
18. 消防法関係の手続き
- (1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
 - 本工事 (・建築工事 ●電気設備工事 ・機械設備工事)
 - ・別途工事
 - (2) 防火対象物使用開始届出書
- 書類の作成(電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入)を行うこと。

19. 工事用仮設物
- 構内への設置
- できる(施設管理者と協議)
 - ・できない

20. 工事用電力
- 構内既存の施設
- ・利用できる(・有償 ・無償)
 - 利用できない
- 本工事で新規受電した時からの電力料金は本工事に含まれる。また、本受電後、引渡しまでの電気主任技術者の選任及びこれに伴う費用負担も本工事に含まれる。

21. 工事用水
- 構内既存の施設
- ・利用できる(・有償 ・無償)
 - 利用できない

22. 工事中等の保安監理
- 電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等にかかる費用は本工事に含まれる。

23. 搬入計画
- 大型機器、重量物等の搬入前に、搬入経路の有効寸法(厚、天井高さ、搬入経路上の曲がり等)、障害物(足場等)、養生方法、運送車両、揚重機械、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の処置、受入検査の方法等を記載し監督員に提出する。

24. 製品確認
- 発注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するような規格品でない製品並びに監督員が指定する製品については、試験及び検査等を行う機器が整備された施設内において、

25. 機材等の検査及び試験
- 検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督員の指示による。

26. 完成確認及び完成検査時等の電源確保
- 機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。

27. 完成時の操作説明
- 総合盤等操作に必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えるものとする。

28. 完成図等
- 作成する (●完成図 ●保全に関する資料 ・())
- 完成図作図範囲(設計図を訂正)
- 完成図はCADにより作成することとし、著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む)にかかる使用権は、発注者に移譲するものとする。また、製本2部(原図サイズ)により提出すること。

29. 完成写真
- デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。
- 写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。

30. 不正軽油の使用の禁止
- (1) 市工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用させる車両(資機材の搬出入車両を含む。)並びに建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。
 - (2) 受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
 - (3) 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。

31. 現場での安全確保(自主施工の原則)
- (1) 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。
 - (2) 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。

32. 建設副産物情報交換システムの利用
- 受注者は、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書(実施書)」、「再生資源利用促進計画書(実施書)」を監督員に提出することとし、工事着手前にJACICOが運営する「建設副産物情報交換システム」へのデータ入力、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

2. 施工仕様
- 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。

1. 既設設備等の調査
- 既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響をきたさないよう、現地工事着工前に十分な調査を行うこと。
- (1) 地中埋設管路
 - 1) 項目
 - ・埋設配管
 - ・構造物
 - ・その他()
 - 2) 調査範囲
 - ・埋設ルート
 - ・その他()
 - (2) 貫通及びはつり
 - 1) 項目
 - ・鉄筋
 - ・配管
 - ・その他()
 - 2) 調査範囲
 - ・施工部分
 - ・その他()
 - (3) 既設との取合い
 - 1) 項目
 - ・接続箇所
 - ・増設箇所
 - ・その他()
 - 2) 調査範囲
 - ・施工部分
 - ・その他()

2. 施工前の測定等
- 改修工事にあたっては、工事範囲の既設機器の動作確認等を着工前に行い、監督員に報告すること。

3. 耐震施工
- (1) 想定される地震に対応するものとする。
 - (2) 耐震計算書を監督員に提出するものとする。

4. 耐震基準
- 耐震措置の計算及び施工方法は、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準 平成25年版」(国土交通省大臣官房官庁営繕部)及び「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(一財)日本建築センター)を適用する。

5. はつり
- (1) 穴開け及び補修
 - なし
 - ・あり(貫通場所及び口径は別図による)
 - (2) 溝はつり及び補修
 - なし
 - ・あり(はつり深さは別図による)

6. あと施工アンカー
- 性能確認試験及び施工確認試験
- ・行う
 - 行わない

7. 基礎の配線ビット
- 基礎に配線ビットを設ける場合、ビットの寸法は敷設するケーブルの曲げ半径、条数、将来増設時の作業性、事故時の対応、排水等に配慮する。

8. 配管・配線の耐震処置
- 建物引込部の配管の耐震処置
- 行う
 - ・行わない
- 建物のエキスパンションジョイント部の配線の耐震処置
- 行う
 - ・行わない

9. 最上階の埋込配管
- 最上階のコンクリート屋根スラブへの埋込配管は、原則として行わない。

10. 露出配管
- (1) 雨線外など水気のある場所に施設する場合は、U字配管を行わない。
 - (2) 壁面配管で人が容易に触れるおそれのある部分(2m以下)の配管には、突起のない支持物又は保護カバーを使用する。
 - (3) 通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則2.1m以上とする。
 - (4) 監督員の指示がある場合は、上記に係わらずその指示に従う。

11. 合成樹脂管
- (1) 合成樹脂管の管端には、プッシングを取り付ける。
 - (2) 原則として屋外の露出には使用しない。(PF管)

12. 予備配管等
- 埋込型分電盤からの立上り予備配管は、予備回路が4回路以下は(PF22)を1本、5回路以上は(PF22)を2本施工する。スラブ天井の場合は、天井又は梁下200mmまで立上げ、位置ボックスを取付ける。また、二重天井の場合は、天井まで立上げ、位置ボックスを取付ける。

13. 金属製電線管等の塗装
- (1) 露出配管、露出ボックス、鋼製プルボックス等のうち下記の部分には、塗装を施す。
 - 1) 屋外、屋内(電気室、機械室、EPS、居室、廊下)、その他建築意匠上必要な箇所。
 - 2) 図面に特記なき場合は、溶融亜鉛メッキ鋼材製のポール及びアームは塗装しなくてもよい。ただし、図面に指示がある場合はその指示による。
 - 3) 湿気、水気のある場所及びコンクリート埋込みの金属製位置ボックスの内面には絶縁性防錆塗料を十分に塗布すること。(監督員が指示した場所は除く。)
 - 4) 仮枠貫通部の金属配管には錆止め塗装を施すこと。
 - (2) 塗装はエッチングプライマー1種の下地処理のうえ、監督員の指定する色にて調合ペイント2回塗りとする。ただし、指定場所及びその他建築意匠上、必要な箇所の露出プルボックスは指定色焼付塗装とする。

14. 導入線
- 通線を行わない配管及び配線引抜き後に空となった配管には、導入線(φ1.2mm以上の樹脂被覆鉄線等)を挿入する。ただし、長さ1m以下の部分は省略することができる。

15. 予備スリーブ
- 梁下に配管・配線スペースがない梁には、1スパンに2本程度を予備スリーブとして埋込む。
- なお、防火区画貫通スリーブは、防火区画処理を行うこと。

16. ボックス類
- 位置ボックス及びジョイントボックス類は、特記なき場合、原則として合成樹脂製とする。

17. 軽量間仕切りボックス
- 軽量間仕切りに位置ボックスを固定する場合は、ボルト等により堅固に固定する。

18. プルボックス
- (1) 屋外形、特殊な形状又は一辺が800mm以上のものは、製作図を提出すること。
 - (2) 屋外形プルボックスはボックス内に支持ボルトが突出しない構造とし、取付部にはコーキングを行う。

19. ボルト・ナット類
- 屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類で特記のないもの
- ステンレス
 - ・溶融亜鉛メッキ仕上げ

原図：A1

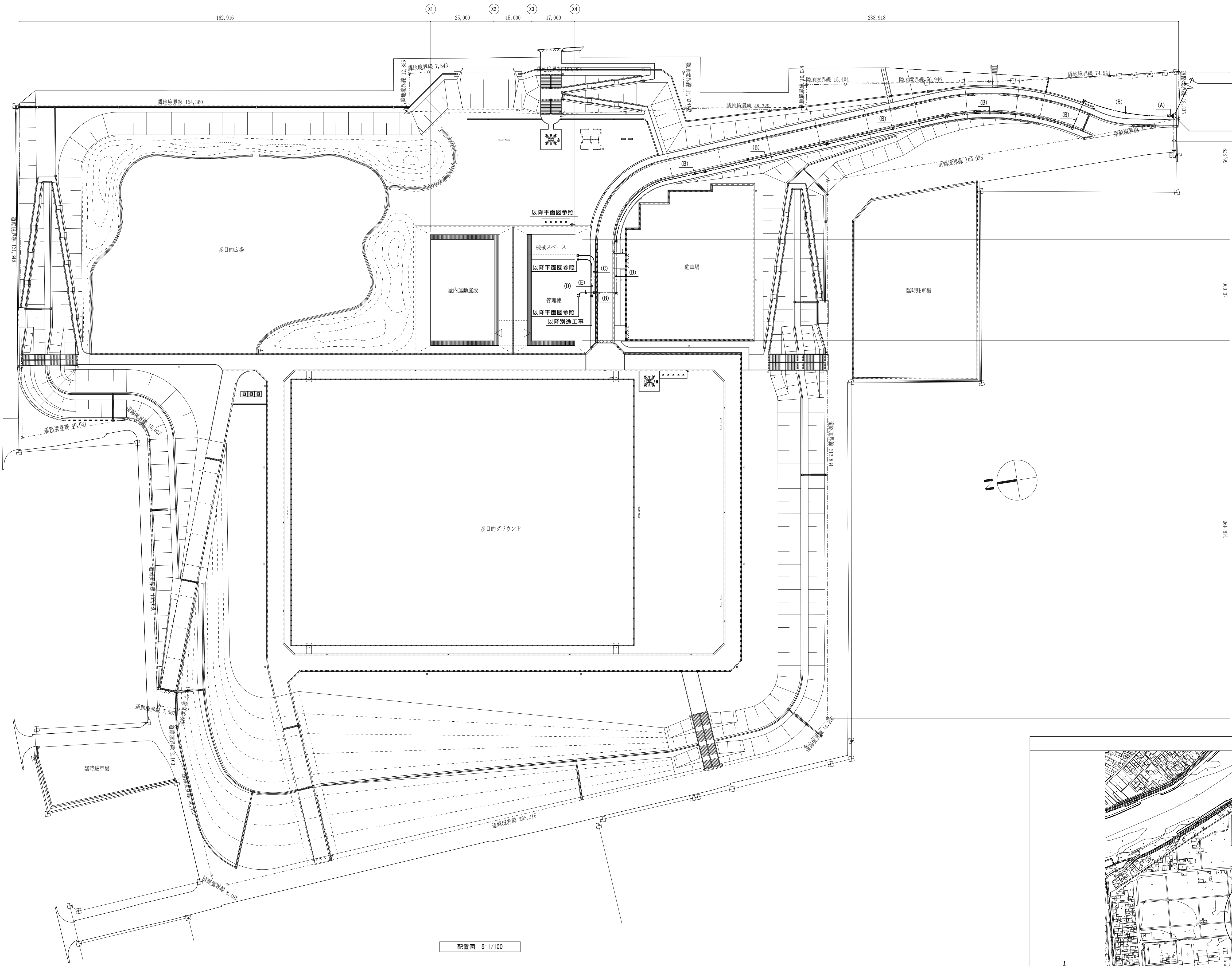
■：NOTE	NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号			Job Title	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事	DATE
				Drawing Title	特記仕様書1	SCALE
				設計担当者		A1:N/S A3:N/S
				倉田 和彦 一級建築士 第327089号	多田 弘樹 一級建築士 第382361号	E-01

20. ケーブル及び配線 (1)表示 下記の箇所で、ケーブル等に行き先等表示札（ケーブル種別及びサイズ、行き先等を表示。）を取り付ける。 ① ケーブルがスラブを貫通する部分 ② ケーブル分岐部分 ③ 変電所内のケーブル引出し部分 ④ 盤内及び接地端子箱の外部配線引込み部分 ⑤ ブルボックス内 ⑥ 屋外の共同溝等の直線部分は、5 0 mごと ⑦ 屋外の地中管路より建物内への引込み部分 ⑧ マンホール及びハンドホールごと (2)ケーブル余長 1）地中線式の場合、マンホール、ハンドホール内でケーブル余長を見込む箇所数 ●2 箇所 ・ 4 箇所 ・ () 箇所 2）架空線式の場合、電柱上でケーブル余長を見込む箇所数 ・ 2 箇所 ・ 4 箇所 ・ () 箇所 21. 配線器具の設置 (1)特殊コンセントはプラグ付とする。 (2)電源の種類により色を区別する。 (3)配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (4)プレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする。 (5)カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を実装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (6)フロアプレートは、水平高低調整型（空転防止リング付）とする。 22. 照明器具の設置 (1)照明器具取付完了後、照度測定を行う。 (2)天井地下材より支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 23. 照明改修の際の測定 対象室の改修前後の照度等の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所 () 測定回数 前後各() 回 24. 分電盤、制御盤、キュービクル等 (1)図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。 25. 受変電設備、発電設備の設置場所 (1)保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2)基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (3)電気室には水管、蒸気管、ガスパ、ダクト等を通過させない。 26. 発電設備の燃料配管 (1)フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。 (2)配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。 27. 非常放送設備のスピーカ設置 (1)放送区域の各部からスピーカまでの水平距離は1 0 m以内とする。 (2)階段等にスピーカを設置する場合は、垂直距離1 5 m以内とする。 28. 土工事 (1)埋戻しの材料及び工法 ●B種 (材料：根切り土の中の良質土 / 工法：機器による締固め) ・その他 () ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2)根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は布掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (3)機械掘削は根切り底を乱さないようにする。 29. 地中配線路の表示杭 下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込口及び送出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 直線部分では3 0 m程度に1 個（3 0 mに満たない部分はその間に1 個）	3. 機器仕様 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。 なお、詳細については図面による。 【電力設備】 1. 電灯設備 (1)既設等との取り合い (2)機器類 (3)一般照明器具 (4)照明制御器 (5)外灯 (単独設置) (6)コンセント等 (7)分電盤、制御盤等 2. 動力設備 (1)既設との取り合い (2)機器類 (3)負荷設備 (4)負荷設備への接続 (5)電動機等の接地 (6)分電盤、制御盤等 3. 雷保護設備 (1)避雷針 (2)雷サージ保護 (3)電源回路保護 (4)通信回線保護 4. 接地設備 (1)接地工事 (2)接地抵抗測定 (3)接地極埋設標 1) 種別 ●A種 ●B種 ・C種 ●D種 2) 施工 ・各種単独 ●共用有り () 1) 測定方法 ・電位差計方式 ●電圧降下法 2) 測定回数 ●3 回 ・ () 回 接地には接地極埋設標を施工し、接地極の位置がわかるようにする。	【受変電設備】 5. 受変電設備 (1)既設との取り合い (2)機器類 (3)盤類 (4)交流遮断器 (5)断路器 (6)負荷開閉器 (7)変圧器 (8)進相コンデンサ (進相コンデンサ用) (9)直列リアクトル (進相コンデンサ用) (10)キュービクル等 (11)基礎 (12)配線ビット及び蓋 (13)設置場所 【電力貯蔵設備】 6. 直流電源設備 (1)用途 (2)容量 (3)整流装置 (4)蓄電池 7. 交流無停電電源設備 (1)用途 (2)容量 (3)給電方式 (4)整流装置等 (5)蓄電池 (6)性能 8. 電力平準化用蓄電設備 9. 分散電源エネルギーマネージメントシステム 高圧以外の受変電設備については、本項によらず別図による。 ●無し ・改造（機器取替、追加等を含む） ・増設 ・配線接続 ・その他 () ●盤類 ・交流遮断器 ・断路器 ●避雷器 ●負荷開閉器 ●変圧器 ●進相コンデンサ ●直列リアクトル ●配線用遮断器 ・電磁接触器 ・その他 () 1) 形式 ●キュービクル式配電盤（JIS C 4620） ・高圧スイッチギア（JEM 1425）（・CX ・CW ・PW ・MW） ・開放形配電盤 ・その他 () 2) 中通路 ・有 ●無し 3) 特記事項 () 真空遮断器（VCB） ①操作方式 ・手動ばね操作 ・電動ばね操作 ・電磁操作 ②引外し方式 ・電流引外し ・コンデンサ引外し ・直流電圧引外し ・3 極単投 ・単極単投（避雷器用に限る） 2) 操作方式 ・遠方手動操作（避雷器用に限る） 1) 形式 ●配電盤用 ●引込柱用 ・地中引込用 2) 配電盤用 ①操作方式 ●フック棒操作 ・遠方手動操作 ・電動操作 ②限流ヒューズ ●有（ストライカ付き） ・無 ③引外し装置 ●ストライカ引外し ・電圧引外し ・無 ①本体及び制御箱の材質 ●ステンレス製 ・鋼製 ②保護装置 過電流蓄勢トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする ③避雷器 ●内蔵 ・無 保護装置は、過電流蓄勢トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする 4) 地中引込用 1) 形式 ●油入 ・モールド 2) 設置方式 ●屋外型 ●屋内型 3) ダイヤル温度計 ・有（・最大値指針 有 ・最大値指針 無 ） ●無 油入5 0 0 kV A以上、モールド1 5 0 kV A以上の場合は必須とする 1) 絶縁方式 ●油入 ・モールド ・ガス入 2) その他 ①内部異常を検知して動作する保護接点を設けること ②放電装置を附属又は内蔵すること 1) 絶縁方式 ●油入 ・モールド 2) 容量 ●6 % ・1 3 % 3) その他 内部異常を検知して動作する警報接点を設けること 1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に定める事項に加えて、受注者名、施工者名を記載する。 2) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 3) 絶縁抵抗測定用接地端子は盤内の作業のしやすい場所に設ける。 ・本工事（・2 1 N/mm2 ・1 8 N/mm2） ・別途工事 ・既設利用 ●その他（ 建築工事 ） 1) 施工 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 2) ビット蓋の加工が必要な場合は、本工事にて行うこと。 ・屋内 ●屋外（●地上 ・屋上） ・非常用照明器具電源 ・受変電設備制御電源 ・その他 () () kV A 1) 出力電圧 直流（・1 2 V ・2 4 V ・4 8 V ・() V） 2) 整流装置は、蓄電池を充電するための電流並びに監視及び制御等で消費される電流を考慮して選定する。 1) 種類 ・鉛蓄電池（・HS ・MSE ・長寿命形MSE） ・アルカリ蓄電池（・AH ・AMH） () 2) 最低蓄電池温度 ・5℃ ・15℃ ・25℃ ・-5℃ ・()℃ () kV A ・常時インバータ給電方式 ・ラインインタラクティブ方式 ・常時商用給電方式 ・その他 () 整流装置、インバーター装置は、接続する負荷の特性を配慮し選定する。 1) 種類 ・鉛蓄電池（・HS ・MSE ・長寿命形MSE） ・アルカリ蓄電池（・AH ・AMH） () 2) 最低蓄電池温度 ・5℃ ・15℃ ・25℃ ・-5℃ ・()℃ 停電補償時間 () ・仕様詳細は別図による。 ・仕様詳細は別図による。	【発電設備】 10. 燃料式発電設備 (1)用途 (2)設置場所 (3)機器 (4)発電装置 (5)燃料 (6)燃料槽 (7)給油ボックス (8)燃料移送ポンプ (9)基礎 11. その他発電設備 【通信・情報設備】 12. 構内情報通信網設備 13. 構内交換設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤類 (5)アウトレット 14. 情報表示設備 (1)設備 (2)マルチン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置 (5)警報等表示装置 15. 映像音響設備 1) 用途 ・防災電源専用（防災認定品） ・防災電源兼用（防災認定品） ●一般用 ・常用 ●非常用 2) 区分 ・屋内 ●屋外（・普通地域 ●災害地域） ●発電装置 ●燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ・その他 () 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ・ガスエンジン発電装置 ・ガスタービン発電装置 ・簡易形 ・オープン式 ●キュービクル式（・85dB(A)/1m ●75dB(A)/1m） 3) 始動時間（停電検出後） ●1 0 秒以内 ・4 0 秒以内 () 秒以内 4) 連続運転時間 ・2 時間以上 ・1 0 時間以上 ・2 4 時間以上 ●7 2 時間以上 ・その他 () 5) 発電機 ①電気方式 ●三相3 線式（・6 . 6 kV ・2 0 0 V ・() V） ・単相3 線式（2 0 0 / 1 0 0 V） ・単相2 線式（・2 0 0 V ・1 0 0 V ・() V） 6 0 H z ③定格出力 (9 0) kV A 6) 原動機 ①定格出力 ●(1 0 7) kW 以上 ・() p s 以上 ②冷却方式 ●ラジエータ方式 ・その他 () 1) 種類 ●軽油 ・灯油 ・A 重油 ・その他 () ●満タン ・指定なし ・その他 () (6) 燃料槽 1) 形式及び容量 ・パッケージ搭載タンク () リットル ●燃料小出槽（9 5 0 ）リットル ●主燃料槽（9 5 0 ）リットル ●屋外型（●ステンレス製 ・鋼製） ・屋内型（・ステンレス製 ・鋼製） 3) 主燃料槽 ①設置場所 ・屋内 ・屋外（地上） ●地下埋設（●タンク室内埋設 ・直埋設） ②形式 ●重殻タンク ・一重殻タンク ・その他 () ③設置工事 ●本工事 ・別途工事 ・その他 () ④タンク室工事 ●本工事 ・別途工事 ・既設利用 ●その他（建築工事） 1) 材質 ●ステンレス製 ・鋼製 ・その他 () 2) 油量指示計 ●有 ・無 1) 電動ポンプ ●車ポンプ ・油中ポンプ 2) 手動ポンプ（ウイングポンプ） ・有 ・無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ●有 ・無 ・本工事（・2 1 N/mm2 ・1 8 N/mm2） ・別途工事 ・既設利用 ●その他（ 建築工事 ） ・ () の仕様詳細は別図による。 ・仕様詳細は別図による。 ・交換装置 ・電話機 ●端子盤類 ●アウトレット ・その他 () 1) 種類 ・構内交換装置（・デジタルPBX ・IP-PBX ・VoIPサーバ） ・ボタン電話装置 ・その他 () 2) 局線応答方式 ・局線中継台 ・分散中継台 ・ダイヤルライン ・ダイレクトインダイヤル ・ダイレクトインライン ・その他 () 3) 保安用接地 ●本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 4) 本配電盤(MDF) ・自立フルム（・片面形 ・両面形） ・交換機一体型 ・壁掛型 ・その他 () 5) 電源装置 ①形式 ・別置型 ・一体形 ・その他 () ②停電補償時間 ・3 0 分以上 ・() 以上 ・一般電話機 ・多機能電話機 ・I P 電話機 ・デジタルマルチ電話機（PHS方式） ・IPコトイ電話機（無線LAN方式） ・その他 () 1) 端子盤 ●中継端子盤（I D F） ・室内端子盤 2) 中継端子盤には実装数の2 0 %以上、室内端子盤には1 0 P以上の接続端子板スペースを見込む。 ・ローテンションアウトレット（・固定型 ・上下動型（アップ式を含む）） ●壁コンセント ●その他（フラット型フロアコン） ・マルチン装置 ・出退表示装置 ・時刻表示装置 ●警報等表示装置 仕様詳細は別図による。 仕様詳細は別図による。 仕様詳細は別図による。 1) 機器 ●表示盤 ・検出装置 ・その他 () 2) 表示盤 ①表示方式 ●表示窓式 ・その他 () ②施工 ●本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 3) 検出装置 ①検出方式 ●電極 ●無電圧接点 ・その他 () ②施工 ●本工事 ・別途工事 ・既設利用 ●その他（ 機械設備工事 ） 4) 図面に特記明示がない場合、検出装置への接続は本工事とする。 ・仕様詳細は別図による。
---	---	---	---

16. 拡声設備 (1)機器 (2)増幅器 (3)付属機器 (4)操作装置 (5)スピーカ	・増幅器　・付属機器　・操作装置　・スピーカ　・その他（　） ・非常放送兼用（仕様は非常放送装置を参照） ・専用　出力（　）W 出力インピーダンス　・Lo形　・Hi形 ・オーディオミキサー　・リモコンマイク　・電源制御器 ・録音再生装置（・CD　・メモリアーディオ　・その他（　）） ・アナウンスレコーダ（・チャイム　・独自メッセージ　・プログラムタイマー ・その他（　）） ・有線マイクロホン ・無線マイクロホン（・電波式（・アナログ　・デジタル）　・赤外線式） ・ラジオチューナー（・FM　・AM　・その他（　）） ・スピーカ切替装置　・その他の機器（　） ・卓型　・キャビネットラック型　・壁掛型　・その他（　） ・非常放送兼用（仕様は非常放送装置を参照） ・専用　結線　・1W　・3W　・（　）W インピーダンス　・Lo形　・Hi形 設置場所　・屋内　・屋外　・その他（　）	23. 自動閉鎖設備 (1)機器 (2)連動制御器 (3)感知器 (4)自動閉鎖装置 (5)自動閉錠装置	・連動制御器　・感知器　・自動閉鎖装置　・自動閉錠装置 ・その他（　） 1）制御対象　・防火戸　・防火シャッター　・防排煙ダンパー ・非常口等の扉　・その他（　） 2）回線数（　）回線（遠方復帰機構（　）回路） 3）設置　・単独（・壁掛形　・自立形）　・火災受信機等との複合盤 1）型式　・アドレス付　・一般型 2）種類　煙感知器（・2種　・3種） 3）試験機能　・自動試験機能　・遠隔試験機能 4）機器仕様　・一般　・防水　・防爆　・防食　・その他（　） 1）方式　・電磁式　・ラッチ式　・その他（　） 2）施工　・本工事（・建築工事　・電気設備工事）　・別途工事 ・既設利用　・その他（　） 2）施工　・本工事（・建築工事　・電気設備工事）　・別途工事 ・既設利用　・その他（　）	【構内通信線路】 27. 構内通信線路 (1)用途 (2)配線方式 (3)建柱 (4)電柱 (3)支持材 (4)装柱材料 (5)銘板 1）形式　●ブロック式　・現場打ち 2）施工　●本工事（・建築工事　●電気設備工事）　・別途工事 ・既設利用　・その他（　） 3）ケーブル支持金物の取付　●2箇所　・4箇所　・（　）箇所 4）重車両の通行 ・有（破壊荷重　200kN以上、衝撃係数　0.1(走行速度制限箇所））・無 1）錆鉄蓋の刻印は「弱電」又は「通信」とする。 2）雨水の流れ込みを防ぐため防水バックン付とする。 1）種類　●FEP　・GLT（PEライニング管）　・VE　●HIVE　・SGP ・厚鋼電線管　・その他（　） 2）標示杭埋設　・コンクリート製　●鉄製（アスファルト部分） 3）埋設標識シート　●2倍長　・その他（　） 4）埋設標識シートの表記は弱電用であることがわかるものとする。 【その他】 28. 消火器 1）設置　●本工事（●建築工事　・電気設備工事　・機械設備工事） ・別途工事 2）消火器　種類（　）、数量（　）本 3）消火器収納箱　材質（　）、数量（　）面	5. 施工方法及び検査に関する事項 ※　工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手 までに市監督員の承諾を得ること。 ※　工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防 止に努めること。 ※　本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに 提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。 ※　特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規 制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事と し又、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意 をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから 行うこと。 ※　工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周 道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の 注意を払うこと。 ※　場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い汚損等しないようにす ること。 ※　工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。 ※　大型車両通行時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全 に十分配慮すること。 ※　工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 ※　工事着手前には、現況把握のために、破損箇所等があれば、市監 督員立合いのもと写真に記録しておくこと。 ※　工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、 受注者の責任において速やかに原状復旧するとともに市監督員に報 告書を提出すること。 ※　設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められる もの並びに、取り合いのほうり補修復旧は本工事に含む。なお内訳 書の数量は参考とし、当図面を優先する。 ※　高所等の施工箇所にて完成検査時に確認が困難な工事については、 足場解体前に市検査課による随時検査（書類を含む）を受けること。 ※　敷地内別工事（建築工事、電気設備工事、土木工事）があるので、 互いに協力し工事の遂行に影響のないよう進めること。 ※　本工事において、キュービクル式配電盤及び発電機においては、監 督員立ち合いのうえ工場検査を実施すること。なお、工場検査につい てはリモートによる検査とする。
(1)設備 (2)音声誘導装置	・音声誘導装置　・インターホン　●トイレ等呼出装置 1）検出方式　・磁気式　・無線式　・画像認識式　・その他（　） 2）設置場所　・屋外（防雨形）　・屋内 3）機能　・自動火災報知設備より火災報知信号を受信した場合停止する ・タイムスケジュールにより停止及び開始を可能とする ・その他（　） 4）機器　・制御装置　・送信機　・受信機　・その他（　） 5）制御装置　・壁掛型　・卓上形　・複合盤組込　・その他（　） 6）送信機　・壁掛形　・卓上形　・埋込形　・その他（　） 7）受信機　・スピーカ式　・イヤホン式　・その他（　） 1）用途　・内部受付用　・外部受付用　・夜間訪問用　・身体障害者用 ・保守用　・その他（　） 2）機能　・音声通話　・映像モニタ 3）通話網　・親子式　・相互式　・複合式 4）通話方式　・同時通話式　・交互通話式　・その他（　） 5）機器　・親機　・子機　・その他（　） 6）親機　①形状　・壁掛型　・卓上形　・複合盤組込　・その他（　） ②送受話器　・電話機形　・マイク形　・その他（　） 7）子機　①形状　・壁掛形　・卓上形　・埋込形　・その他（　） ②送受話器　・電話機形　・マイク形　・その他（　） 1）用途　●トイレ呼出　・受付呼出　・非常通報 ・その他（　） 2）機器　●親機　●呼出スイッチ　●警報装置　・その他（　） 3）親機　●壁掛型　・卓上型　・複合盤組込　・その他（　） 4）呼出スイッチ　・押ボタン式　●引紐式　・その他（　） 5）警報装置　●光　・音声　●ブザー　・ベル　・その他（　）	(1)設備 (2)非常放送装置	・非常放送装置　●非常ベル 1）消防法基準適合マーク品とする。 2）機器　・増幅器　・スピーカ　・非常用リモコンマイク ・その他（　） 3）増幅器　①出力（　）W ②出力インピーダンス　・Lo形　・Hi形 ③形式　・ロングラック型　・スタンダードラック型　・壁掛型 ・その他（　） ④機能　・マイク放送　・連動放送（・自火報設備　・緊急地震速報設備） ・その他（　） ⑤用途　・拡声設備兼用　・非常放送専用 4）スピーカ　①結線　・1W　・3W　・（　）W ②インピーダンス　・Lo形　・Hi形 ③設置場所　・屋内　・屋外　・その他（　） ④用途　・拡声設備兼用　・非常放送専用 5）非常用リモコンマイク　型式　・壁掛形　・ラック収納形　・卓上形　・その他（　） 1）機器　●起動装置　●非常ベル　●表示灯　・その他（　） 2）設置　・単独設置　●機器収容箱に組込　・単独設置 ・消火栓ボックス（別途）に組込　・その他（　）	(5)錆鉄蓋 (6)地中ケーブル 保護材料	
(3)インターホン			(3)非常ベル （自動サイレンを含む）		
(4)トイレ等 呼出装			25. ガス漏れ火災 警報設備 (1)機器 (2)受信機 (3)副受信機 (4)検知器	・受信機　・副受信機　・中継器　・検知器　・警報器 ・その他（　） 1）回線数（　）回線 2）種類　・都市ガス用　・液化石油ガス用 ・単独（・壁掛形　・自立形）　・火災受信機等との複合盤 ・その他（　） 3）設置　・単独（・壁掛形　・自立形）　・火災受信機等との複合盤 ・その他（　） 1）動作　・単独（単独動作）　・連動（受信機に伝送） 2）定格電圧　・AC100V　・DC24V（受信機等から供給） ・その他（　） 3）ガス検知出力信号　・有電圧出力方式　・無電圧接点方式 ・仕様詳細は別紙による。 ・仕様詳細は別紙による。	
18. テレビ共同 受信設備 (1)受信放送 (2)機器 (3)アンテナ	・UHF　・BS　・CS　・FM　●CATV　・その他（　） ●増幅器　・混合器　・分波器　・分岐器　●分配器　・機器収容箱 ・アンテナ　・その他（　） 1）放送　・UHF　・BS　・CS　・FM　・その他（　） 2）マスト　・地上波用（・壁面取付　・自立　・既設利用） ・衛星用（・壁面取付　・自立　・既設利用） ・その他（　） 3）自立用基礎　・本工事　・別途工事　・既設利用 ・その他（　）	【中央監視 制御設備】 【医療関係設備】 【構内配電線路】 26. 構内配電線路 (1)配線方式	●地中線式（・直埋　●管路）　・架空線式（・直接　・ちよう架線添架） ・建築物等添架式（・露出配管　・隠蔽配管　・その他（　）） ・その他（　） 1）施工　●本工事　・既設柱利用　・その他（　） 2）電柱　●コンクリート柱　・鋼管柱　・パンザマスト ・その他（　） 3）支持材　●根かせ　・根はじき　・根巻き　●底板 ●支線（保護ガード　●有　・無） 4）装柱材料　●有　・無 5）銘板　●有　・無 1）機器　●開閉器　●避雷器　・カットアウト　●碍子 ・その他（　） 2）耐環境性　・一般用　●耐塩用 3）開閉器　仕様は　5.　変電設備　(6) 負荷開閉器　による。 1）機器　・開閉器　・開閉器箱　・避雷器　・カットアウト　・碍子 ・その他（　） 2）耐環境性　・一般用　・耐塩用 1）形式　●ブロック式　・現場打ち 2）施工　●本工事（・建築工事　●電気設備工事）　・別途工事 ・既設利用　・その他（　） 3）ケーブル支持金物の取付　●2箇所　・4箇所　・（　）箇所 4）重車両の通行 ・有（破壊荷重　200kN以上、衝撃係数　0.1(走行速度制限箇所））・無 1）錆鉄蓋の刻印は「強電」、「電力」又は「高圧」とする。 2）雨水の流れ込みを防ぐため防水バックン付とする。 1）種類　●FEP　・GLT（PEライニング管）　・VE　●HIVE　・SGP ・厚鋼電線管　・その他（　） 2）標示杭埋設　・コンクリート製　●鉄製（アスファルト部分） 3）埋設標識シート　●2倍長　・その他（　） 4）埋設標識シートの表記は電力用であることがわかるものとする。		
19. 監視カメラ設備	・仕様詳細は別図による。				
20. 駐車場 管制設備	・仕様詳細は別図による。				
21. 防犯・入退室 管理設備	・仕様詳細は別図による。				
22. 自動火災 報知設備 (1)機器 (2)受信機 (3)副受信機 （表示装置） (4)中継器 (5)発信機 (6)感知器 (7)光警報装置	●受信機　●副受信機（表示装置）　・中継器　●発信機　●感知器 ・光警報装置　・その他（　） 1）型式　・P型1級　●P型2級　・R型 2）回線数　●（　）回線　・（　）アドレス 3）試験機能　・自動試験機能　・遠隔試験機能 4）盤形式　・複合盤組込　・自立型　●壁掛型 ・その他（　） 1）盤形式　・自立型　●壁掛型　・その他（　） 2）回線数　・（　）回線　・（　）アドレス 3）表示装置の仕様詳細は別図による。 試験機能　●自動試験機能　・遠隔試験機能 1）型式　・アドレス付　・P型1級　●P型2級 2）消火栓ポンプ起動　特記なき場合は、発信機連動方式とし、発信機表 面に「消火栓起動」等の文字を併記する。 3）設置　・単独設置　●機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス（別途）に組込　・その他（　） 1）型式　・アドレス付　●一般型 2）種類　●熱感知器　・空気管式　●煙感知器　・炎感知器 3）試験機能　●自動試験機能　・遠隔試験機能 4）機器仕様　●一般　●防水　・防爆　・防食　・その他（　） 1）機器　・警報装置　・制御装置　・同期装置 2）警報装置　・天井付　・壁付 3）同期装置　・自走同期式　・外部同期式		(6)錆鉄蓋 (7)地中ケーブル 保護材料		

総合仮設・直接仮設 工事区分						
工事	工 種	項 目	工事区分			
			建築	電気	機械	
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品				
		現場事務所 下小屋 倉庫	○	○	○	共同1棟可
		仮設便所	○	○	○	共同1棟可
	工事施設	仮囲い	○			
	現場安全	安全費	○	○	○	統括安全衛生管理は、 建築請負業者とする。
	機械器具	機械器具損料	○	○	○	
		揚重機費	○	○	○	
	その他	各種試験費	○	○	○	
	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	○	○	○	
		周辺道路清掃	○	○	○	
	工사용電力	仮設電気の引き込み	○			
	工사용用水	仮設給水の引き込み	○			
	直接仮設工事	仮設足場	○			各設備業者に対して 無償にて使用させる こと。
		清掃・片付け	○	○	○	
		養生	○	○	○	

工 事 区 分									
No.	項 目	建築	電気	機械	No.	項 目	建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上	○			27	避難器具			
2	基礎・地中梁の設備工事に関するスリーブ及び箱入れ		○	○	28	浄化槽・受水層・その他の水槽等のコンクリート躯体・断熱及び防水工事	○		
3	同上鉄筋補強	○			29	同上内部仕上・マンホール及びタラップ	○	○	
4	鉄骨造の設備工事に関するスリーブ及び補強				30	ガソリントラップ及びコンクリート製グリーストラップ			○
5	機器取付用あと施工アンカー・鉄骨架台		○	○	31	排水溝(厨房・敷地内通路・機械室)・ルーフトレン・フロアドレン・雨水排水竖樋	○		
6	機械搬入に伴う開口・閉塞及び補強	○			32	雨水排水竖樋の樹までの横引き			○
7	軽量鉄骨下地天井、 壁ボード類の切込	補強	○		33	雨水配管の防露工事			
		切込		○	34	ビット・トレンチ内の排水設備工事			○
8	埋込分電盤 端子盤 ブルボックス	補強	○		35	出入口のマット下排水目皿及び排水設備工事（玄関ドア下排水含む）			○
		切込		○	36	陶製以外の流し類(業務用等の厨房流しを除く)	○		
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強	○	○	○	37	同上 附属金物及び接続工事			○
10	設備工事に伴う防水貫通用屋上スラブ コンクリート立上げ				38	浴槽			
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞		○	○	39	鏡(衛生工事に関連しない場合・特殊寸法の場合)			○
12	屋内外ビット・トレンチ及びそれらの蓋 マンホール・ハンドホールなどの化粧蓋		○	○	40	建物外内壁・ドア・窓枠に取付ける ガ拉里類(ガ拉里取付け本枠等も含む)	○		
13	屋外配管用スタンション		○	○	41	シャッター・自動ドア等制御盤から 電動盤・スイッチ等に到る配管・配線			
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管 二重壁内の湧水処理費				42	煙感知機運動の扉・シャッター及び 防煙垂れ壁等の自閉用作動装置	○		
15	ALC板など外装材の穴あけ		○	○	43	エレベーター昇降口・インジケーター 及び押釦の穴あけ			
16	同上 穴あけに伴う補強	○			44	エレベーター機械室の天井フック取付 ・床穴あけ及び床増内コンクリート			
17	設備機器・ダクト類の化粧囲い		○	○	45	吊ボルトの躯体への支持	○	○	○
18	吹出口・吸込口・照明器具・スピーカー ・火災報知機・換気扇等の穴あけ		○	○	46	天井吊り型FCU及び全熱交換型換気扇と 操作スイッチとの渡り配管・配線			○
19	同上 天井穴あけ部の下地補強	○			47	煙感知機から運動制御盤を経て防煙ダ ンパに至る配管・配線			
20	天井・壁・床及びパイプシャフトなどの 点検口	○			48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管/ 配線			○
21	ユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)及び内部の ・配管・配線	○			49	電力	○	○	○
22	ユニットシステム(キッチン)及びユニット システム(バス・トイレ・キッチン)への 配管・配線及び接続		○	○	50	用水	○	○	○
23	保守用キャットウォーク・タラップ手摺 (設備機器に装着するものを除く)	○			51	消火器	○		
24	換気扇取付枠			○	52	エアコンのリモコン配管			○
25	配電盤・制御盤等の基礎(屋内外)				53	洗面カウンター、衛生器具ユニット			○
26	ルーフファン				54	ウェザーカバー、ベントキャップ			○



6kV 3φ3W 高圧引込
電話引込
情報引込
CATV引込

コンクリート柱 12M-190φ-3.5kN
SOS 7.2kV 200A VT・LA内蔵(SUS製)・方向性
根かせ・底板・支線工事共
EM-1E14×1(HIVE16)

記号	用途	配線	地中	露出	本工事対象
(A)	高圧引込	6kV EM-CET38	FEP80	HIVE82	ケーブル+露出配管
	高圧予備	C	FEP80	HIVE82	露出配管
	電話引込	C	FEP30	HIVE28	露出配管
	情報引込	C	FEP30	HIVE28	露出配管
	CATV引込	C	FEP30	HIVE28	露出配管
(B)	通信予備	C	FEP30	HIVE28	露出配管
	高圧引込	6kV EM-CET38	FEP80	—	ケーブルのみ
	高圧予備	C	FEP80	—	—
	電話引込	C	FEP30	—	—
	情報引込	C	FEP30	—	—
(C)	CATV引込	C	FEP30	—	—
	通信予備	C	FEP30	—	—
	高圧引込	6kV EM-CET38	FEP80	—	ケーブルのみ
	電話引込	C	FEP30	—	—
	情報引込	C	FEP30	—	—
(D)	CATV引込	C	FEP30	—	—
	通信予備	C	FEP30	—	—
	高圧引込	6kV EM-CET38	FEP80	—	ケーブルのみ
	電話引込	C	FEP30	—	—
	情報引込	C	FEP30	—	—
(E)	屋外照明	C	FEP50	—	—
	屋外照明	C	FEP50	—	—

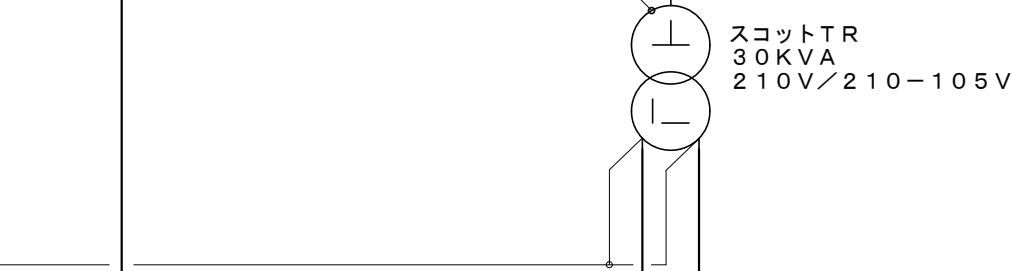
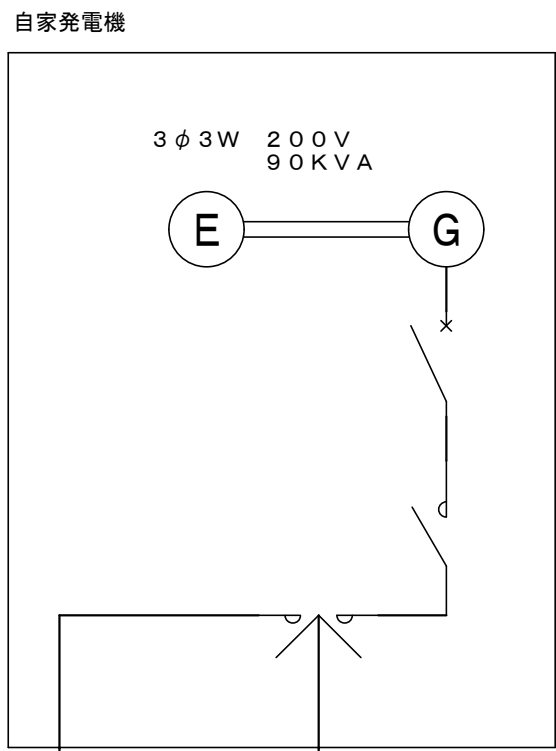
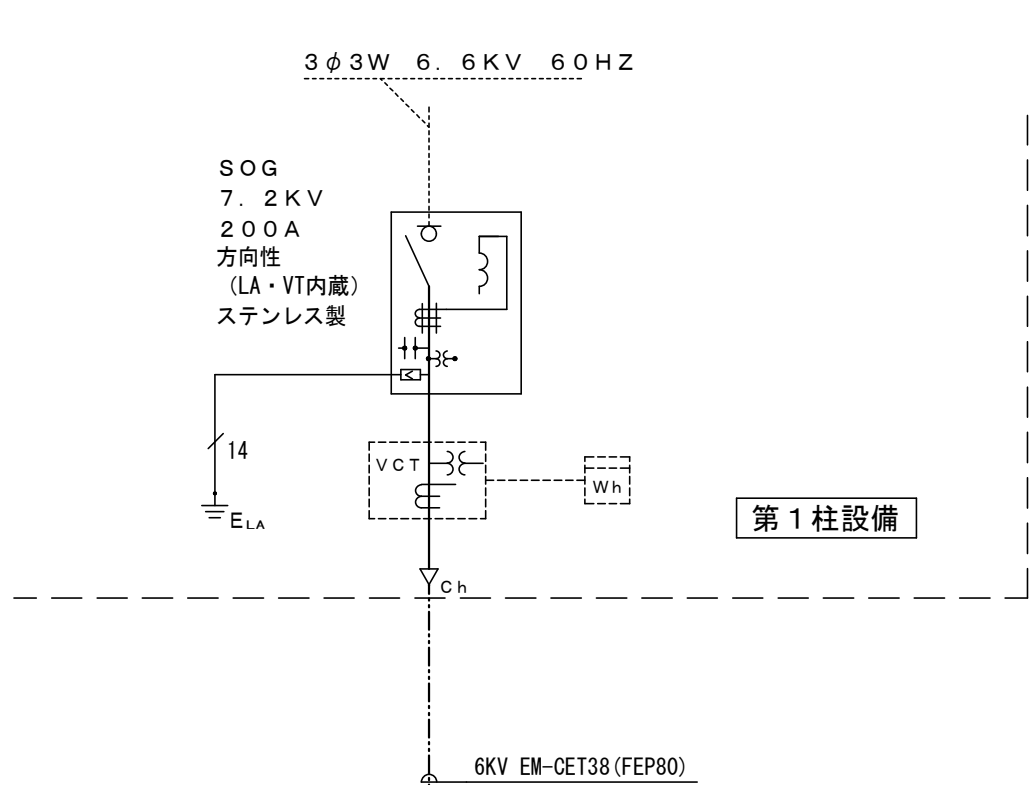
※ハンドホール、地中埋設配管、屋外照明配線、屋外トイレ照明配線は、別途工事とする。



■ : NOTE

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事		DATE
Drawing Title 配置図		SCALE
設計担当 倉田 和彦 多須 弘樹		A1:1/800 A3:1/600
一級建築士 第327089号 一級建築士 第382361号		E-05

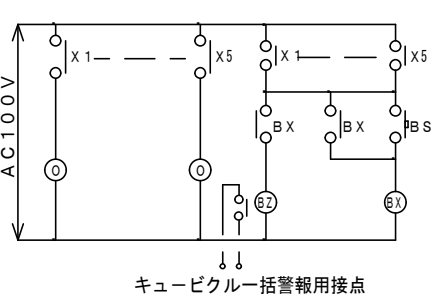


負荷名称	容量 (KVA)	MCCB P A F A T
P-1	18.87 kw	EM-CET38 3 225 125
屋上給水ポンプ	1.1×2kw	EM-CET14 3 50 30
送電ケーブル	0.4 kw	EM-CES-5-30 3 50 15
予備		3 50 20

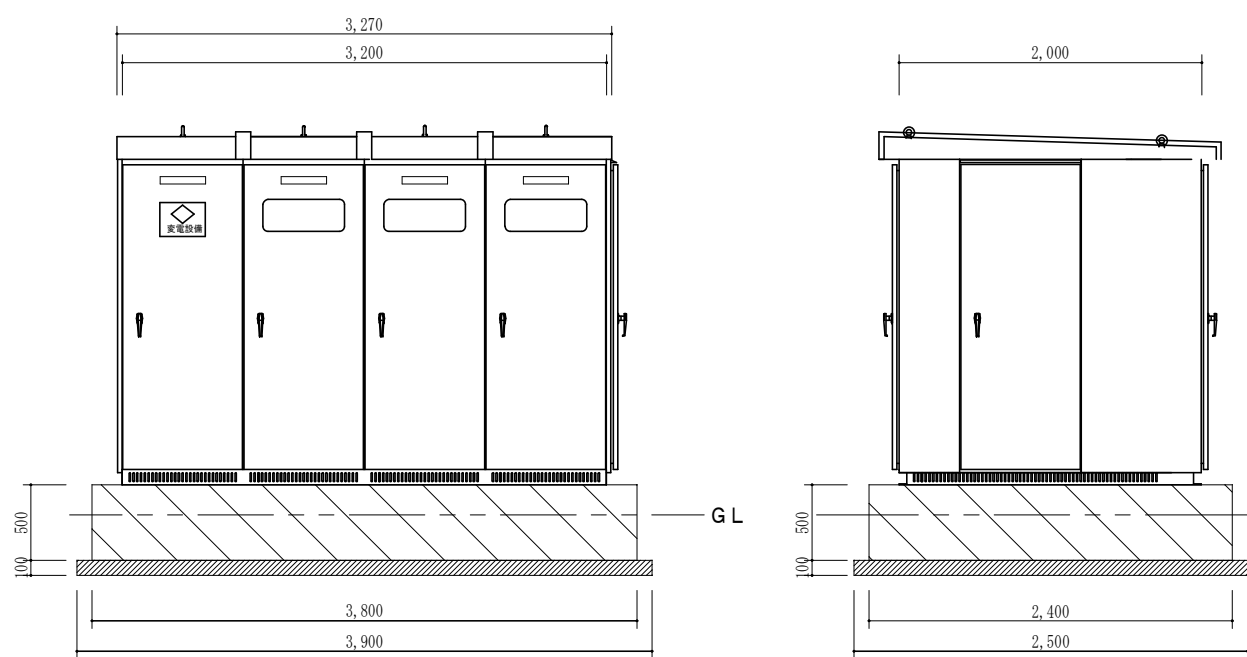
負荷名称	容量 (KVA)	MCCB P A F A T
L-1	5.5 KVA	EM-CET22 3 50 50
予備		3 50 20
L-2	4.8 KVA	EM-CET60 3 100 75
給排水ポンプ	0.1 KVA	EM-CET-30 3 50 20
予備		3 50 20

負荷名称	容量 (KVA)	配線サイズ	MCCB P A F A T
L-1	10.7 KVA	EM-CET38 3 100 75	
L-2	6.1 KVA	EM-CET38 3 50 50	
L-A	8.00 KVA	EM-CES-30 3 50 40	
予備		3 50 50	
予備		3 50 50	
予備		2 50 50	
所内		2 50 20	
送電ケーブル		2 50 20	

負荷名称	容量 (KVA)	MCCB P A F A T
予備		3 100 100
予備		3 100 100
発電機	90 KVA	EM-CET150 3 400 300



- 1 重耐塩塗装仕上げとする
- 2 国土交通省仕様とする
- 3 日本電気協会の推奨品とする
- 4 状態表示及び故障表示



コンクリート基礎（建築工事）

屋外型受電キュービクル 参考姿図

単線結線図

電 灯 分 電 盤 リ ス ト

盤 名 称	盤 結 線 図	回 路 番 号	電 圧 (V)	分 岐 種 類	開 閉 器	負 荷 容 量 (VA)	負 荷 名 称	備 考	
L-1 屋内壁掛型 上下配線タイプ付		①	100	ELCB	2 50 20	360	ﾎｰﾙ・倉庫他	照明	
		②	200	ELCB	2 50 20	2200	1口Hc-Hr	コンセント	
		③	100	ELCB	2 50 20	300	休憩室1・防災倉庫	コンセント	
		④	100	ELCB	2 50 20	400	休憩室2・屋外倉庫	コンセント	
		⑤	100	ELCB	2 50 20	300	ﾎｰﾙ・休憩室3	コンセント	
		⑥	100	ELCB	2 50 20	800	H/L(明)	コンセント	
		⑦	100	ELCB	2 50 20	420	H/L(調)	コンセント	
		⑧	100	ELCB	2 50 20	420	H/L(多)	コンセント	
		⑨	100	ELCB	2 50 20	700	H/L(多) オストメイト	コンセント	
		⑩	100	ELCB	2 50 20	840	H/L(調)	コンセント	
		⑪	100	ELCB	2 50 20	1100	給湯室 電気温水器	コンセント	
		⑫	100	ELCB	2 50 20	400	給湯室 冷蔵庫	コンセント	
		⑬	100	ELCB	2 50 20	1000	給湯室 電子レンジ等	コンセント	
		⑭	100	ELCB	2 50 20	700	ﾎｰﾙ 自動販売機	コンセント	
		⑮	100	ELCB	2 50 20	700	ﾎｰﾙ 自動販売機	コンセント	
			100	ELCB	2 50 20			予備	
			100	ELCB	2 50 20			予備	
			100	ELCB	2 50			予備ｽﾍﾞｰｽ	
			100	ELCB	2 50			予備ｽﾍﾞｰｽ	
						</			

電 灯 分 電 盤 リ ス ト

[illegible]

電 灯 分 電 盤 リ ス ト

[illegible]

原図：A1

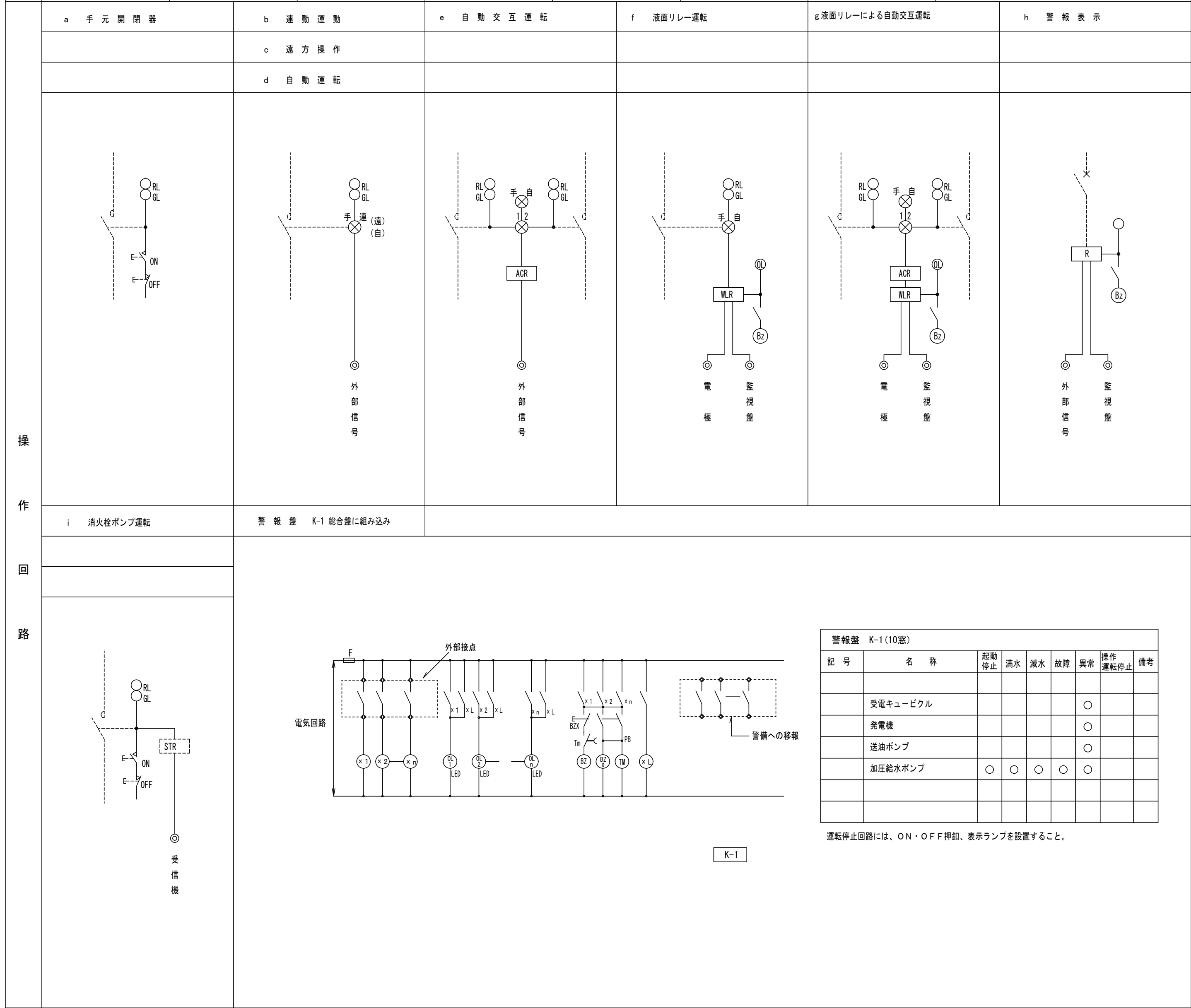
■ : NOTE

NISSHIN
 SEKKEI
 目新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号

Job Title		香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事	
Drawing title		分電盤結線図	
設計担当			
倉田 和彦	多湖 弘樹		
一級建築士 第327089号	一級建築士 第382361号		

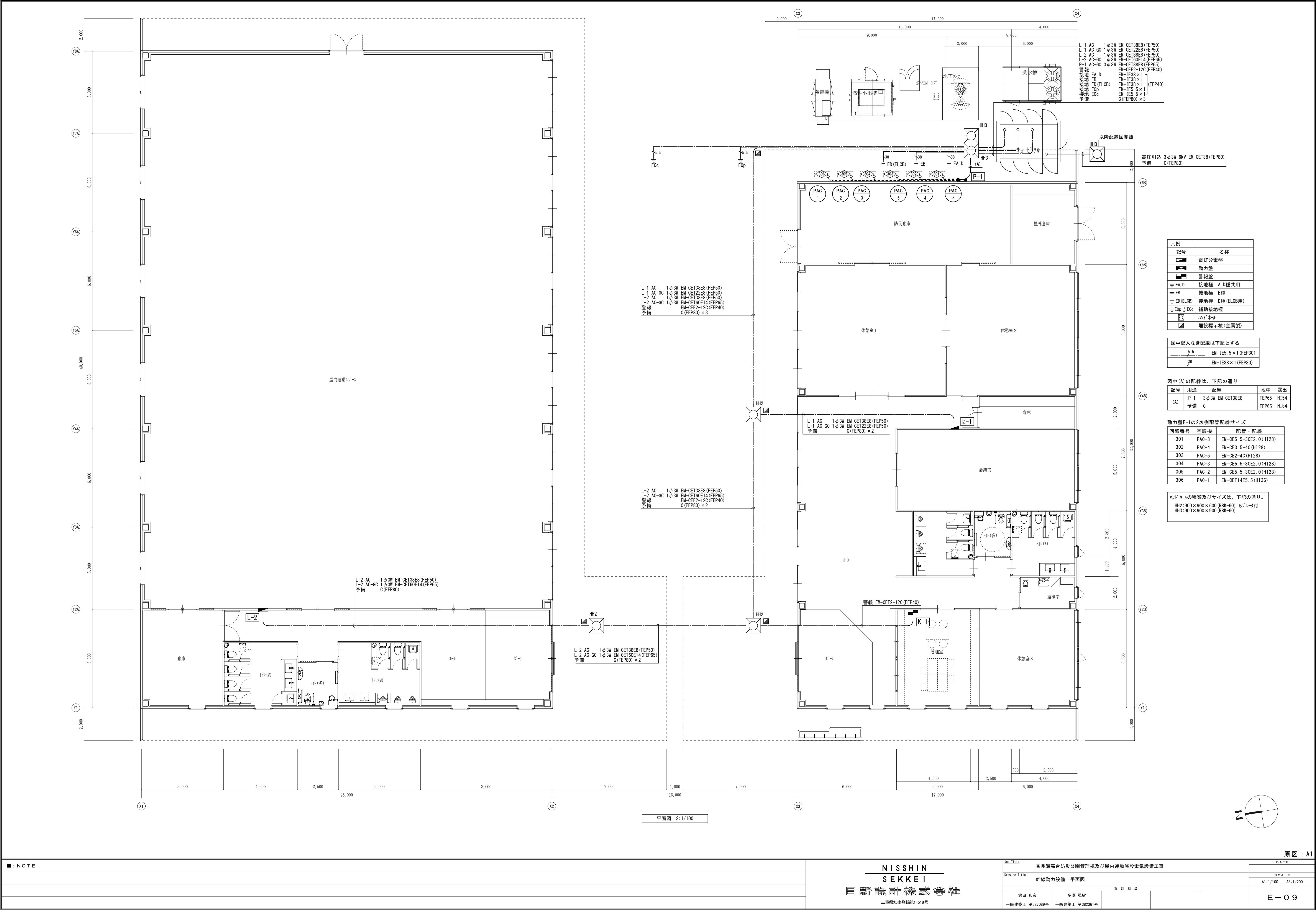
DATE	
SCALE	
A1:N/S	A3:N/S
E-07	

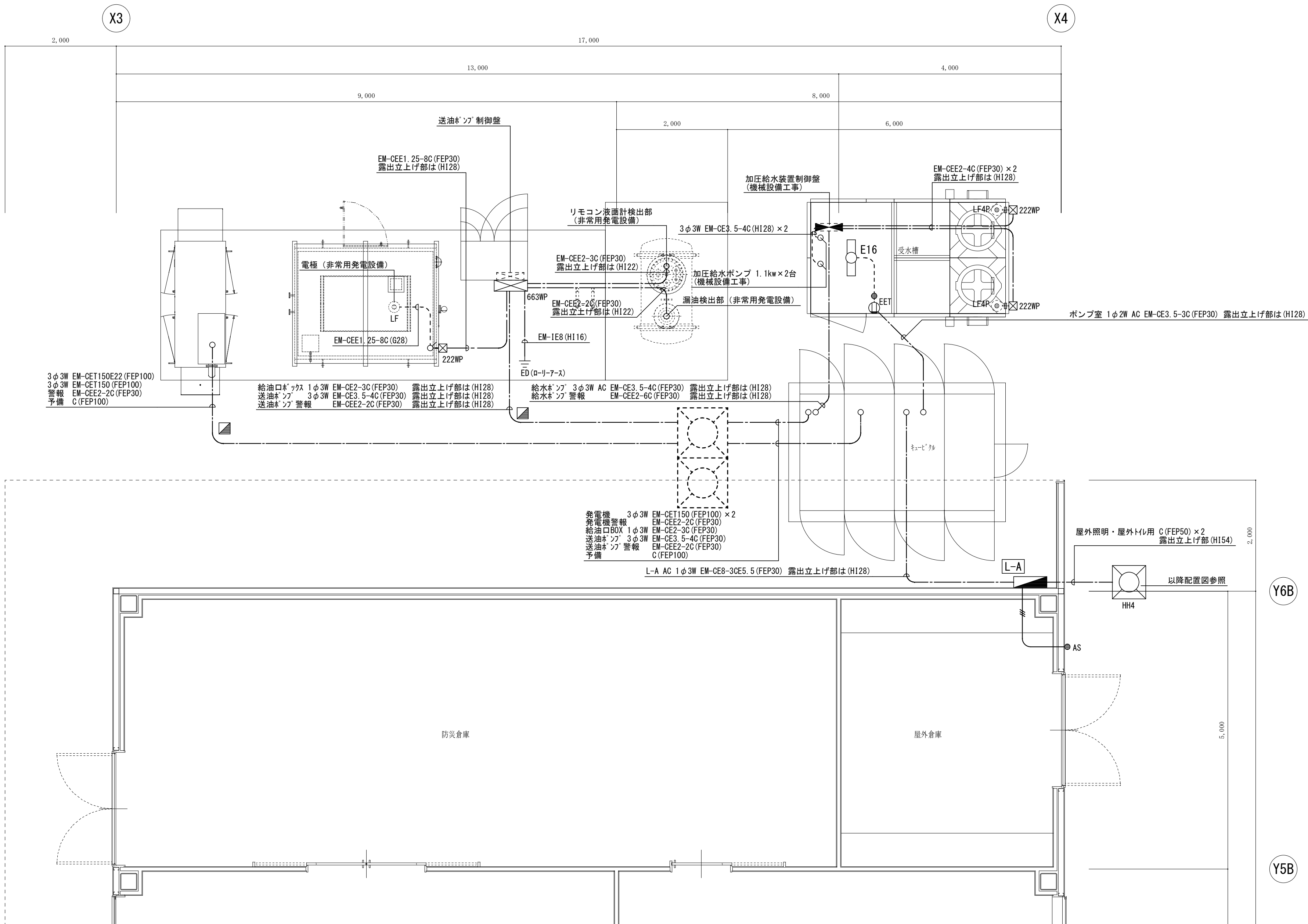
基本結線図								
主回路	A 1 電流計あり	B 直入起動	C 直入起動	D 自動交互	E 人-△起動 (3コンダクタ)	F インバータ起動	G 極数変換 (単一巻線)	H インバータ起動
	A 2 電流計なし							

[illegible]

■ : NOTE	NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県伊勢市登録第1-518号	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="font-size: small;">Job Title</th> <td colspan="4">香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事</td> </tr> <tr> <th style="font-size: small;">Drawing Title</th> <td colspan="4">動力盤結線図</td> </tr> <tr> <th colspan="5" style="font-size: x-small; text-align: center;">設 計 担 当</th> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">倉田 和彦 一級建築士 第327009号</td> <td style="font-size: x-small;">多清 弘樹 一級建築士 第382361号</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	Job Title	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事				Drawing Title	動力盤結線図				設 計 担 当					倉田 和彦 一級建築士 第327009号	多清 弘樹 一級建築士 第382361号				E - 08
	Job Title	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事																					
	Drawing Title	動力盤結線図																					
	設 計 担 当																						
倉田 和彦 一級建築士 第327009号	多清 弘樹 一級建築士 第382361号																						

Job Title		DATE	
香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事			
Drawing Title		SCALE	
動力盤結線図		A1/N/S A3/N/S	
設計担当			
倉田 和彦	多湖 弘樹	E-08	
一級建築士 第327089号	一級建築士 第382361号		





凡例	
記号	名称
LED	LED
EET	コンベト 2P15A×1 E・ET付
AS	片切×1
AS	自動点滅器 200V 10A
埋設	埋設標示杭 (金鋼製)
LF4P	70-トランス4P (機械設備工事)

図中記入なき配線は下記とする	
——	EM-EEF2. 0-3C
----	EM-IE2. 0×2E2. 0(H116)

パネルの種類のびサイズは、下記の通り。	
HH4	600×600×600 (R8K-60)

ブルボックスの種類のびサイズは、下記の通り。	
222WP	SS200×200×200 SUS WP
663WP	SS600×600×300 SUS WP

■ : NOTE	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title		DATE	
香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事			
Drawing Title		SCALE	
ポンプ室他 平面詳細図		A1:1/50 A3:1/100	
設計担当		E-10	
倉田 和彦	多田 弘樹		
一級建築士 第327089号	一級建築士 第382361号		

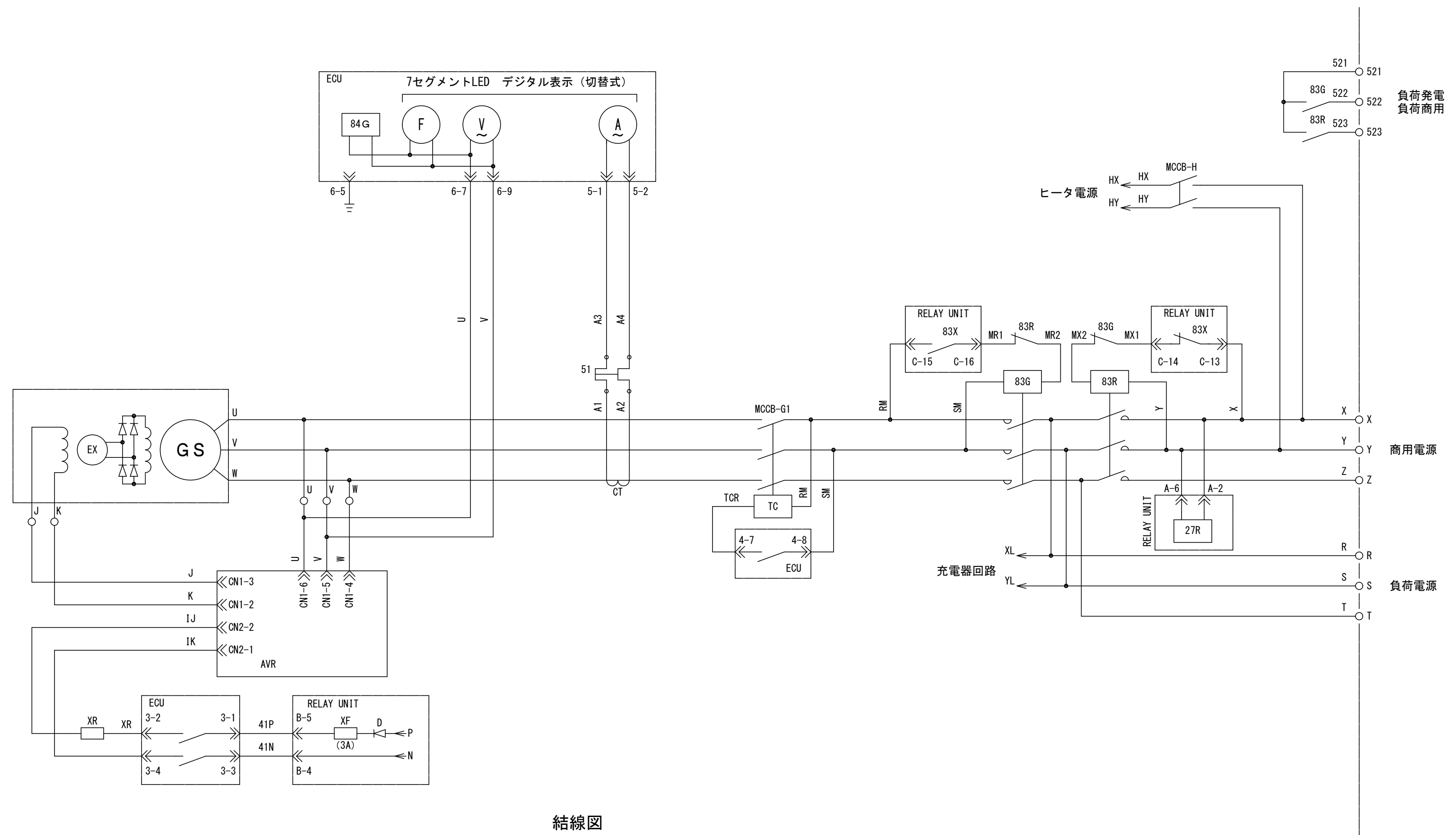
要目表

発電機	形 式	横軸回転磁界磁形同期発電機		エンジン	形 式	立形水冷4サイクルディーゼル機関		
	容 量	9 0 k V A			燃焼方式	直接噴射式		
		7 2 k W			定格出力	1 0 7 k W		
	電 圧	2 2 0 V			回転速度	1 8 0 0 m i n ⁻¹		
	電 流	2 3 7 A			総排気量	6 . 5 L		
	周波数	6 0 H z			冷却方式	ラジエータ冷却		
	回転速度	1 8 0 0 m i n ⁻¹			冷却水量	2 2 L		
	相 数	3相3線			始動方式	セルモータによる電気始動		
	極 数	4極			使 用 燃 料	種 類	ディーゼル軽油（J I S 2号）	
	力 率	8 0 %				搭載タンク容量	別置きタンク	
	励磁方法	ブラシレス				燃料消費量	2 3 . 1 L / h 5 5 . 4 L / 2 4 h	
	耐 熱 クラス	発電機	電機子：F種 界磁：H種		潤滑油量（全量／有効量）	8 L		
励磁機		電機子：F種 界磁：F種		ラジエータファン流量		1 4 0 m ³ / m i n		
保護方式	I P 2 0（開放保護形）		バッテリー	種 類	R E H			
冷却方式	I C 0 1（自由通流形）			容 量	D C 1 2 V 4 0 A H			
充電方式	半導体式全自動充電			始動時間	10秒以内			
キュービクル	騒音値 ※	7 5 d B（A）以下			乾燥質量	1 6 2 0 k g		
	塗装色	5 Y 7 / 1 半ツヤ 耐塩			装備質量	1 7 0 8 k g		

※ 4方向エネルギー平均
機側1m、高さ1.2m 半自由音場下による

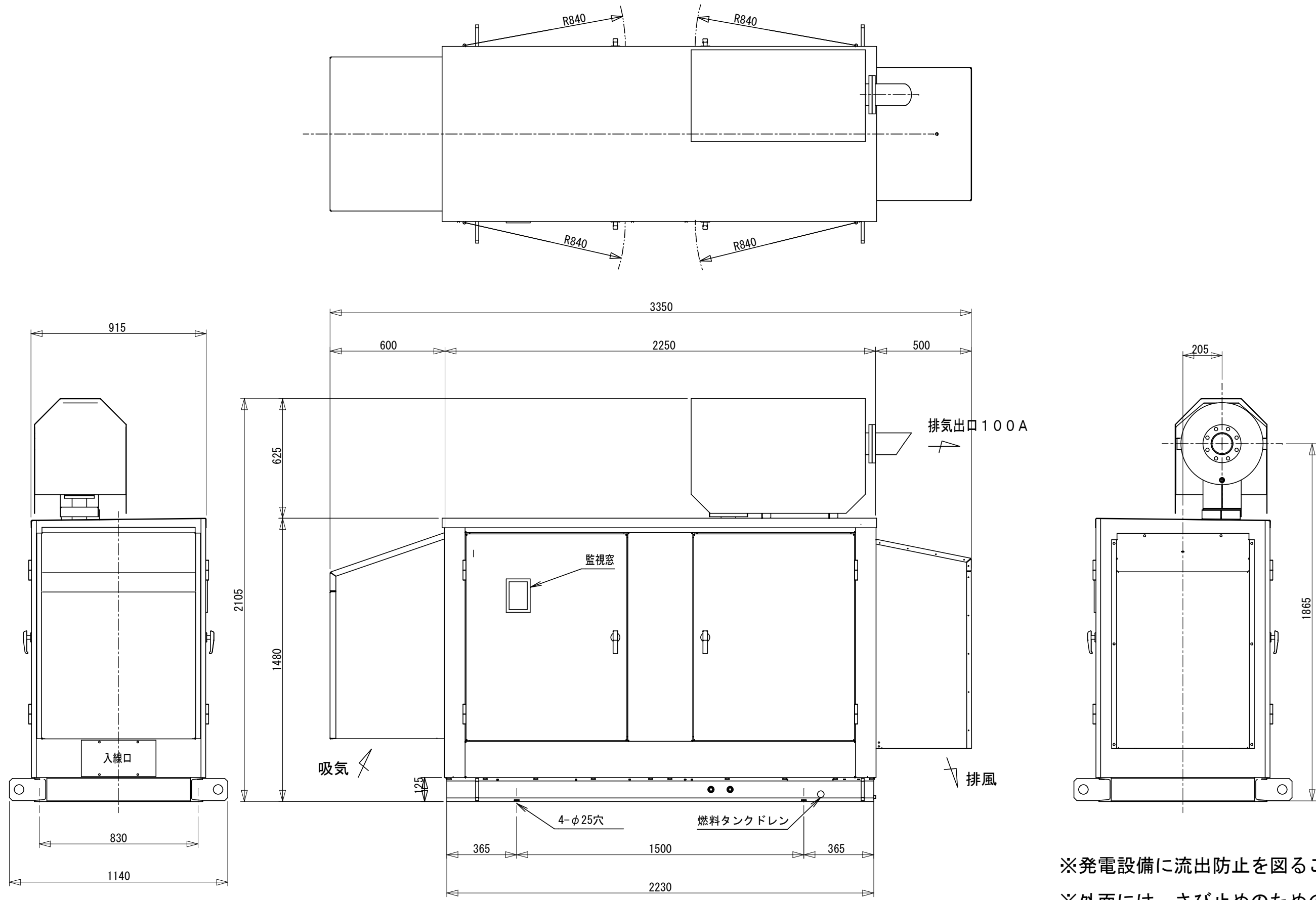
保護裝置一覽表

項 目	デバイス	警報表示灯	警 報	機 関 自動停止	主回路遮断	外部信号
緊 急 停 止	5 E	○	○	○	○	○（一括）
始 動 渋 滞	4 8 T	○	○	○	—	
過 回 転	1 2	○	○	○	○	
過 電 流	5 1	○	○	×	○	
潤滑油油圧低下	6 3 Q	○	○	○	○	
冷却水温度上昇	2 6 W	○	○	○	○	



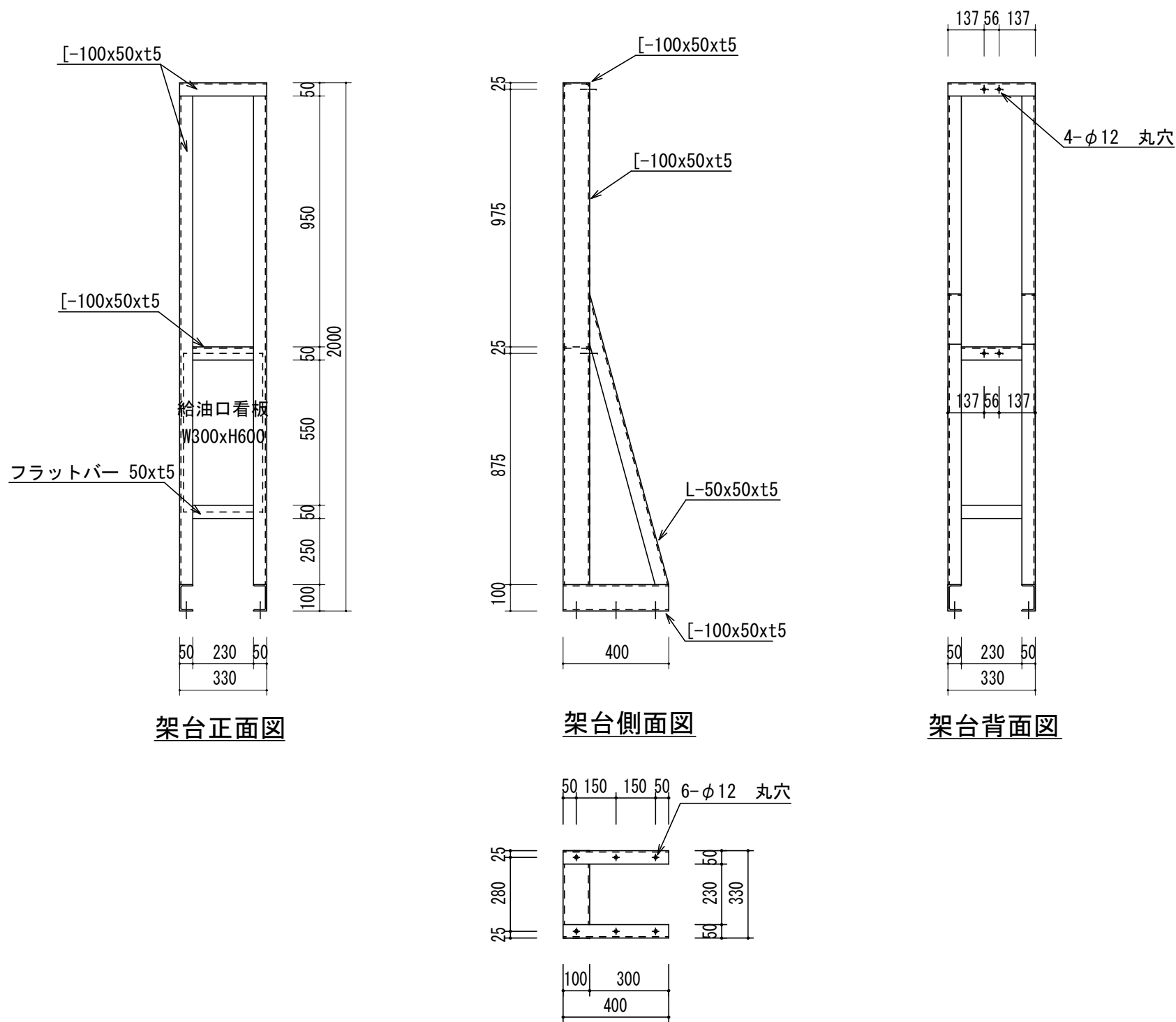
参考

原図：A1

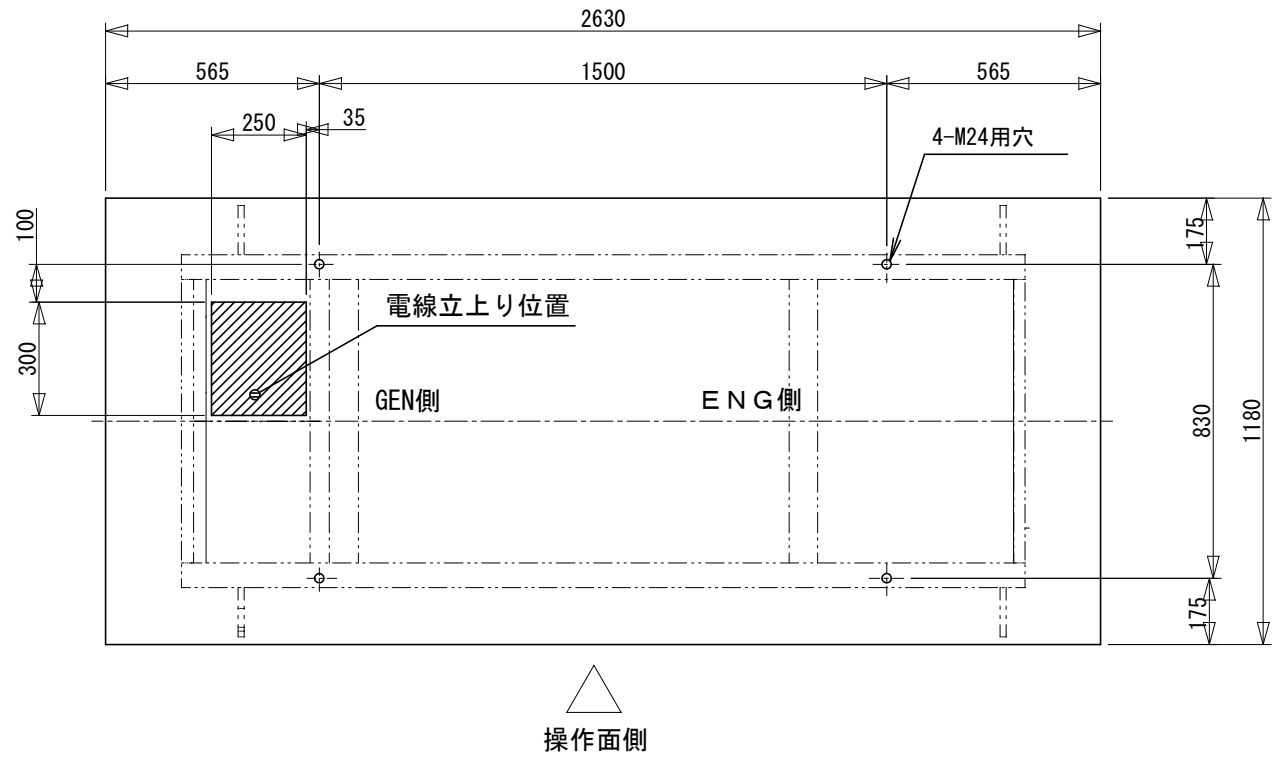


発電設備外形図 (S = 1 / 20)

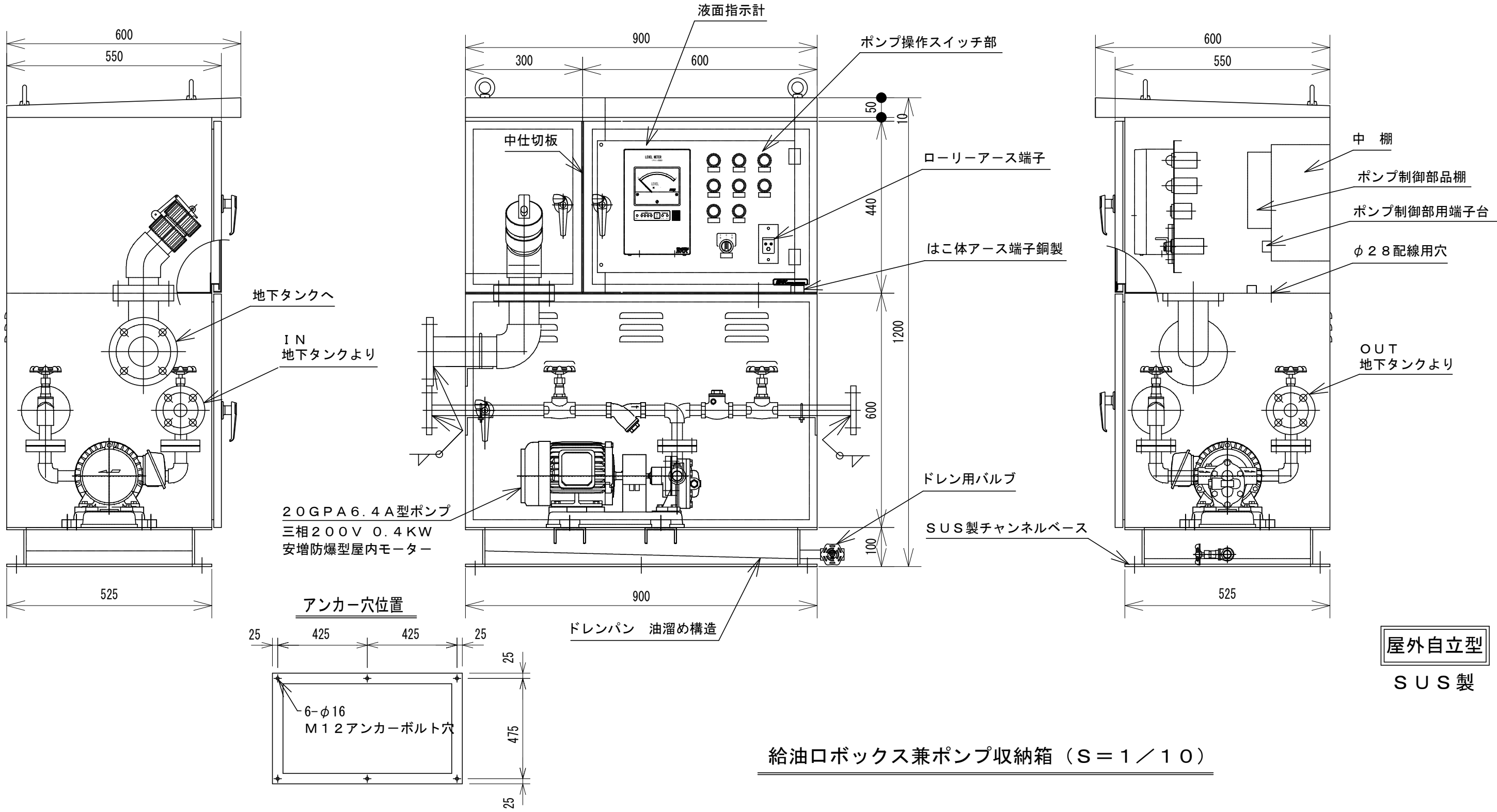
※発電設備に流出防止を図ることのできる構造とする
※外面には、さび止めのための措置を講じること (重耐塩塗装)
※見やすい箇所に危険物を貯蔵し、又は取り扱っている旨を表示した
標識 (少量危険物貯蔵取扱所) 並びに
揭示板 (火気厳禁、類・品名・最大数量・取扱責任者)
を設けること



通気口架台 (S = 1 / 20) SUS製



電線立上り位置図 (S = 1 / 20)



給油口ボックス兼ポンプ収納箱 (S = 1 / 10)

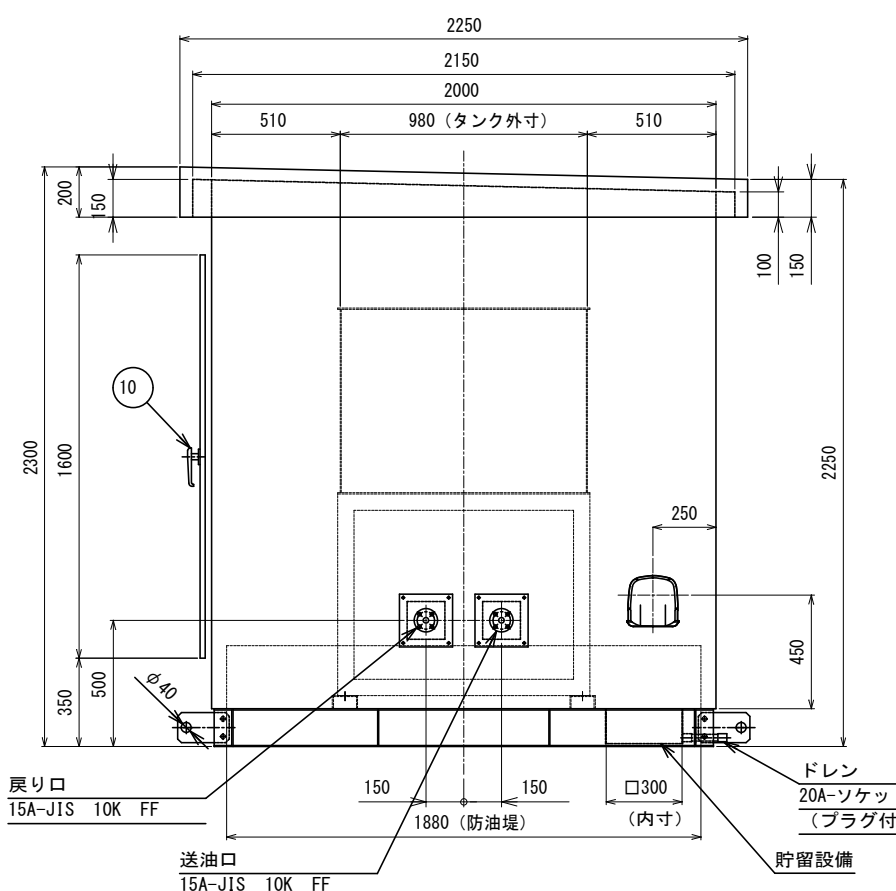
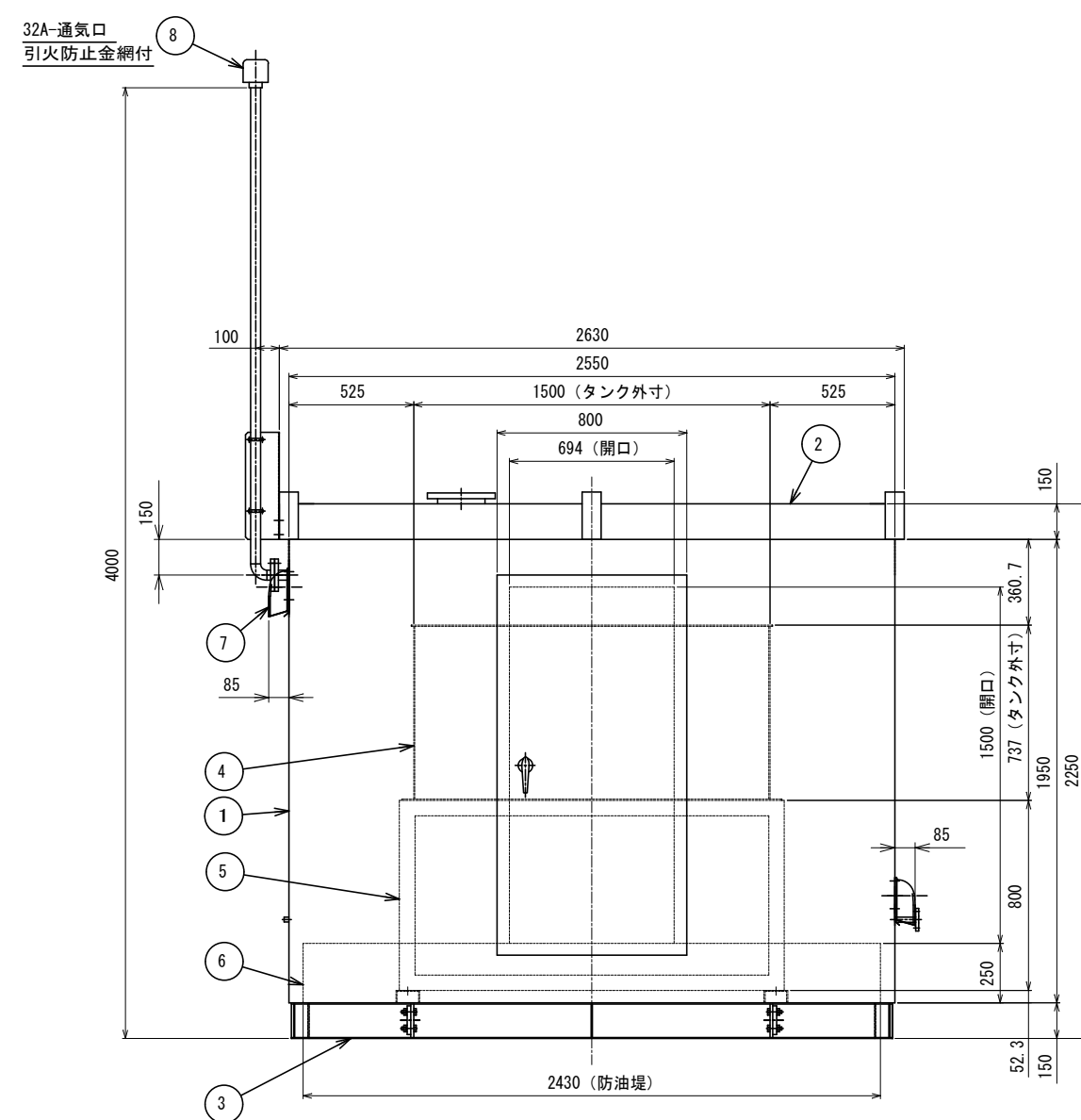
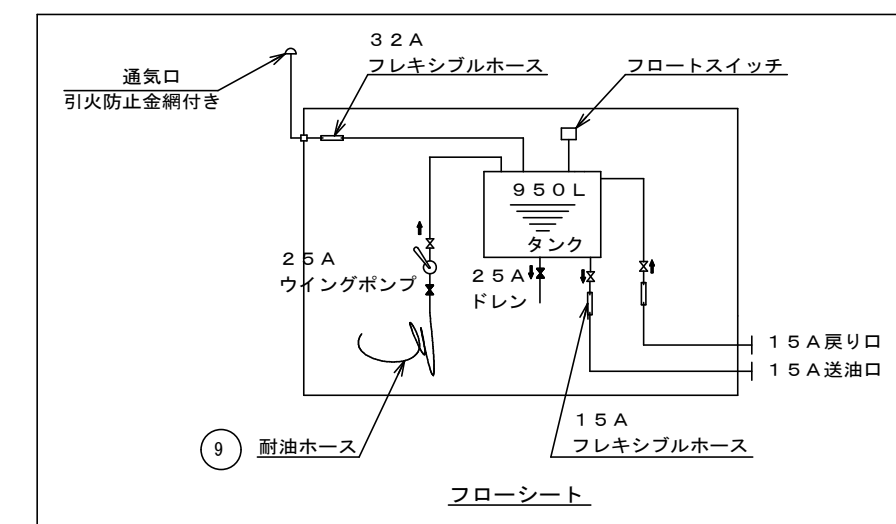
参考

■: NOTE

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事		DATE	
Drawing Title 非常用発電設備 機器配置		SCALE	
倉田 和彦 多田 弘樹		A1: N/S A3: N/S	
一級建築士 第327089号 一級建築士 第382361号		E - 12	

原図: A1



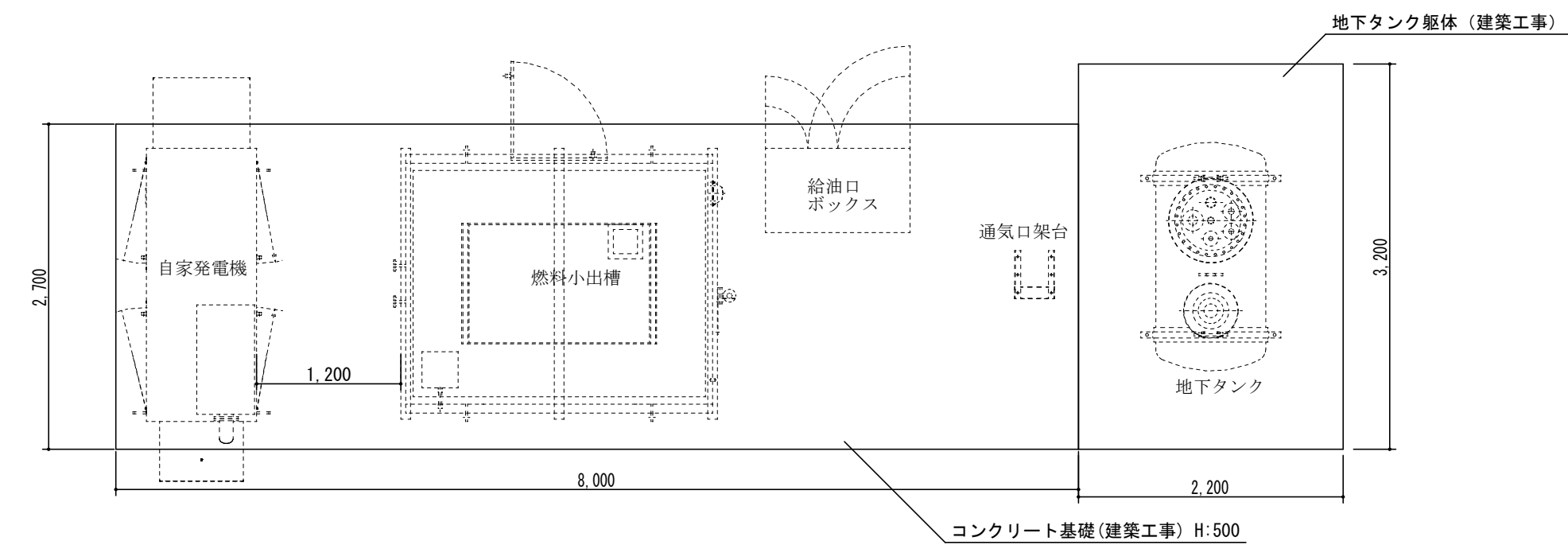
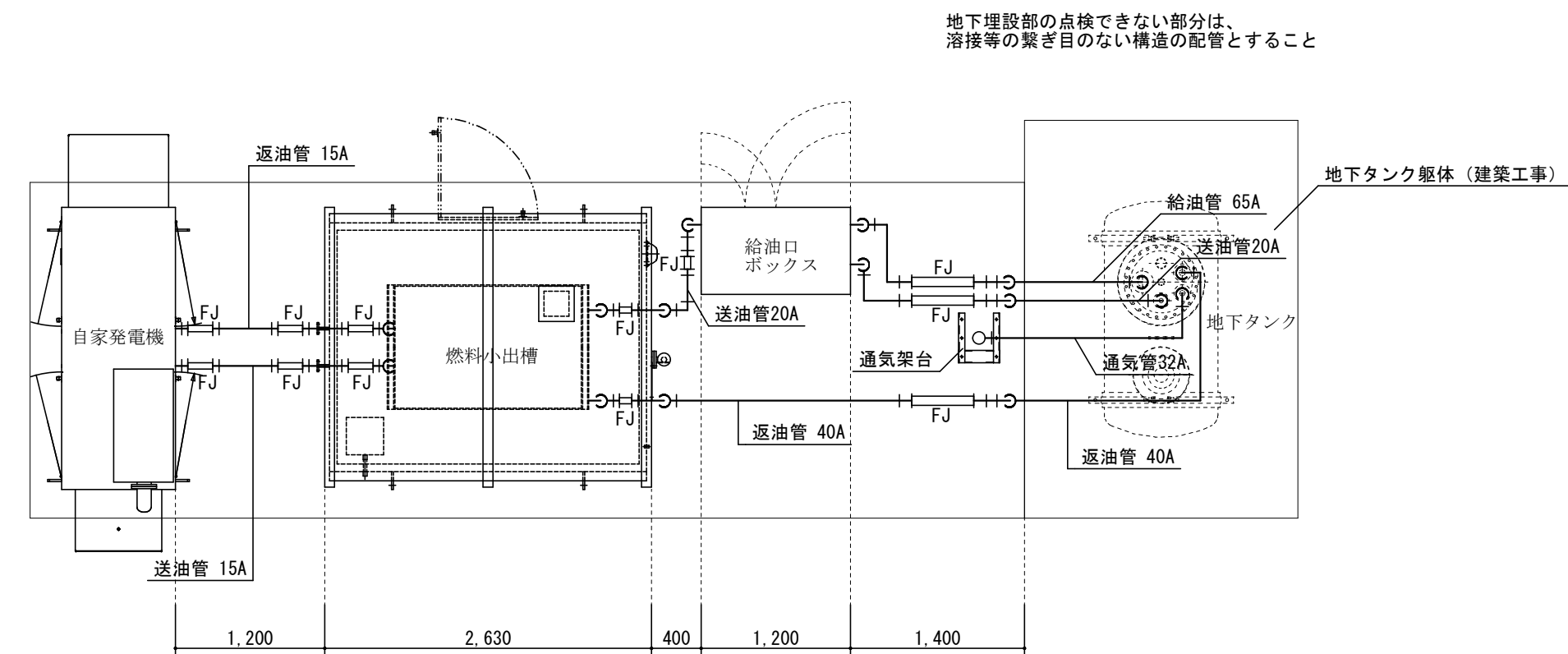
タンク容量	950 L
防油堤容量	1126 L = (2425.4 × 1875.4 × 247.7) / 10

記号	名 称	材 料	寸 度
1	本体	S P H C	1 2 . 3
2	座板	S P H C	1 2 . 3
3	ベース	S S 4 0 0	1 4 . 5
4	タンク	S S 4 0 0	
5	タンク架台	S S 4 0 0	
6	防油堤	S P H C	1 2 . 3
7	防火ダンパー付フード		
8	通気口		3 2 A
9	耐油ホース (付属品)		2 5 A
1 0	ドアハンドル		

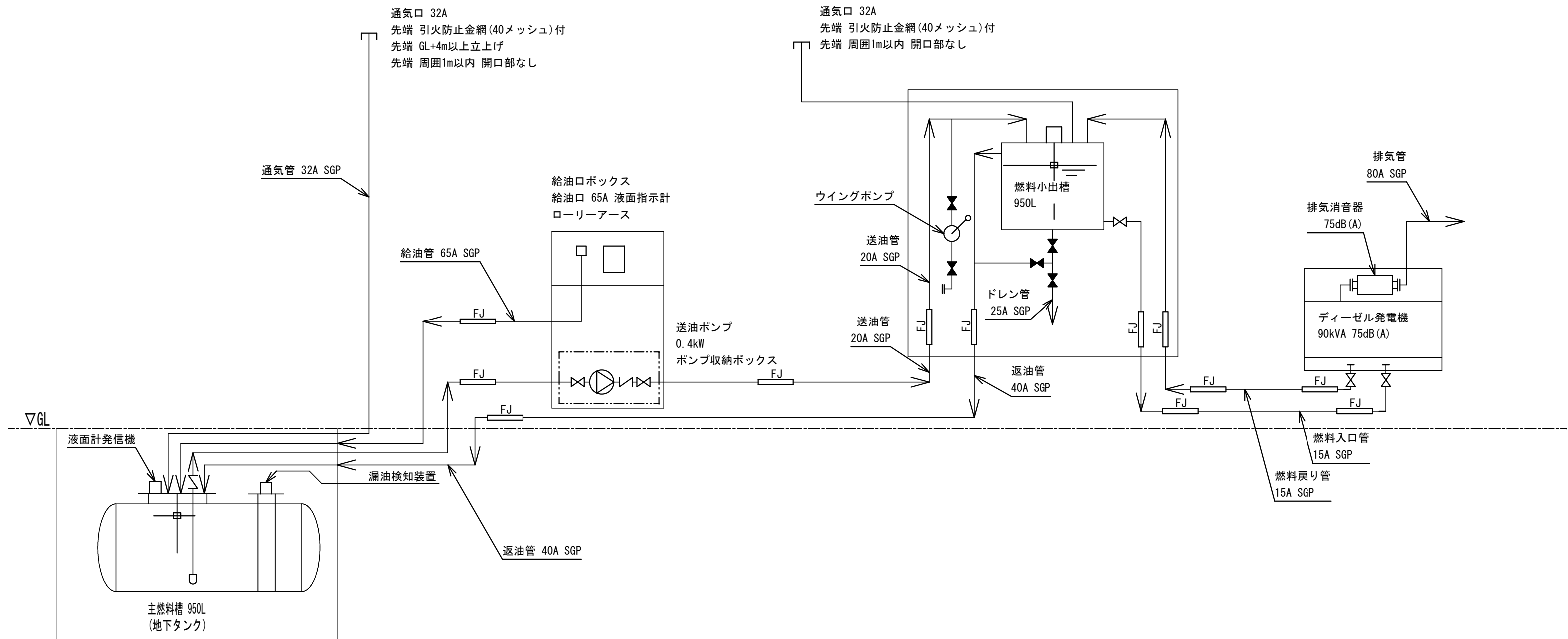
- | | |
|----|--|
| 9 | 油庫外部配管のフラジ接続については、組み付け後フランジ接合面周囲並びに、ボルト、ナット部を塗装致します。 |
| 10 | 外部に露出するすべての接合部にはペンキを行います。 |
| 17 | 側仕込液面計は付属品とします。油庫現場密着後の取付をお願いします。 |
| 18 | アンカーボルトは付属していません。 |
| 19 | 外部に露出するボルト、ナット、ワッシャー類はS製とする。 |
| 20 | パイプはSP製（黒）。 |
| 21 | バルブ（グローブ）はG製タイタル。 |
| 22 | 塗装仕様：鋼管 60 mm以上、黒塗装仕様仕上げ |
| 23 | 塗装色：白亜色、H25-70 B半ツヤ（ヤンセル57 / 1半ツヤ） |
- 注記 1. 貯蔵物：軽油

※見やすい箇所に危険物を貯蔵し、又は取り扱っている旨を表示した
標識（少量危険物貯蔵取扱所）並びに
掲示板（火気厳禁、類・品名・最大数量・取扱責任者）
を設けること





燃料配管設備 配管系統図



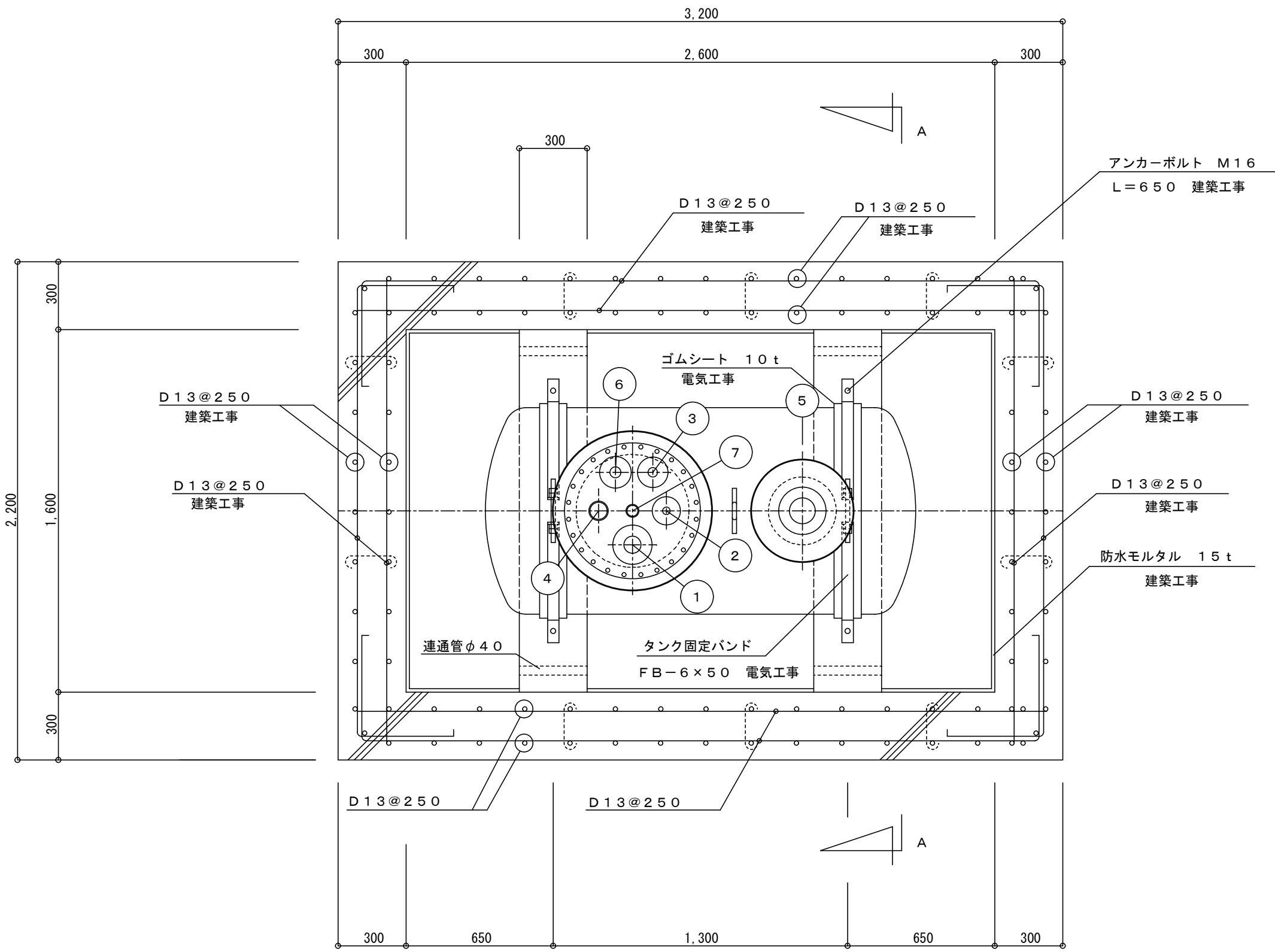
参考

原図：A1

■：NOTE

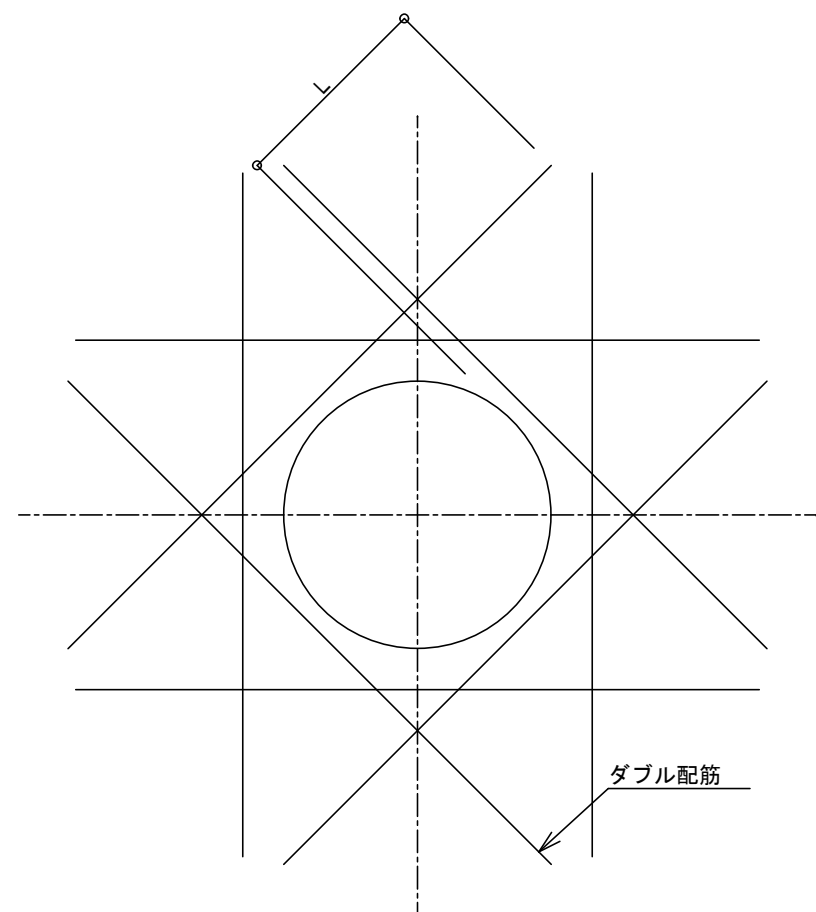
NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事		DATE	
Drawing Title 非常用発電設備 燃料配管図		SCALE	
設計担当 倉田 和彦 多田 弘樹		A1:1/50 A3:1/100	
一級建築士 第327089号 一級建築士 第382361号		E-14	



地下タンク配置図

S=1/20



開口部補強要領

建築工事

L及び配筋サイズ、本数はJASS5に準ずる

地下タンク

- ①通気管又は通気口の先端の構造は、雨水の侵入を防ぐものとする。
- ②通気管又は通気口は滯油する恐れのある屈曲をさせないこと。（勾配をとること）
- ③配管には外面の腐食を防止するための措置を講ずること。
- ④配管ピット（別途）を設けること。配管の接合部分について当該接合部分からの危険物の漏えいを点検することができる措置を講ずること。
- ⑤注入口は火災予防上支障のない位置とすること。
- ⑦自動車等による上部からの荷重を受ける恐れのあるタリにあっては、当該タリに直接荷重がかからないようにふた（上部タリ）を設ける。
- ※防水マールは、大型車両が乗れるだけの十分な強度を有すること。
- ⑧タリは、堅固な基礎の上に固定してください。また、直接固定することなく、締め付けバンド・ギム等により、間接的に固定し、バンド・ギム等にはさび止め塗装を行うこと。
- ⑨漏油検知装置付（FRP外殻）：消防認定品とすること、消防検査時に仕様書等提出のこと。
- ⑩タリは、鎖止めの措置を講じること
- ⑪貯蔵物：軽油

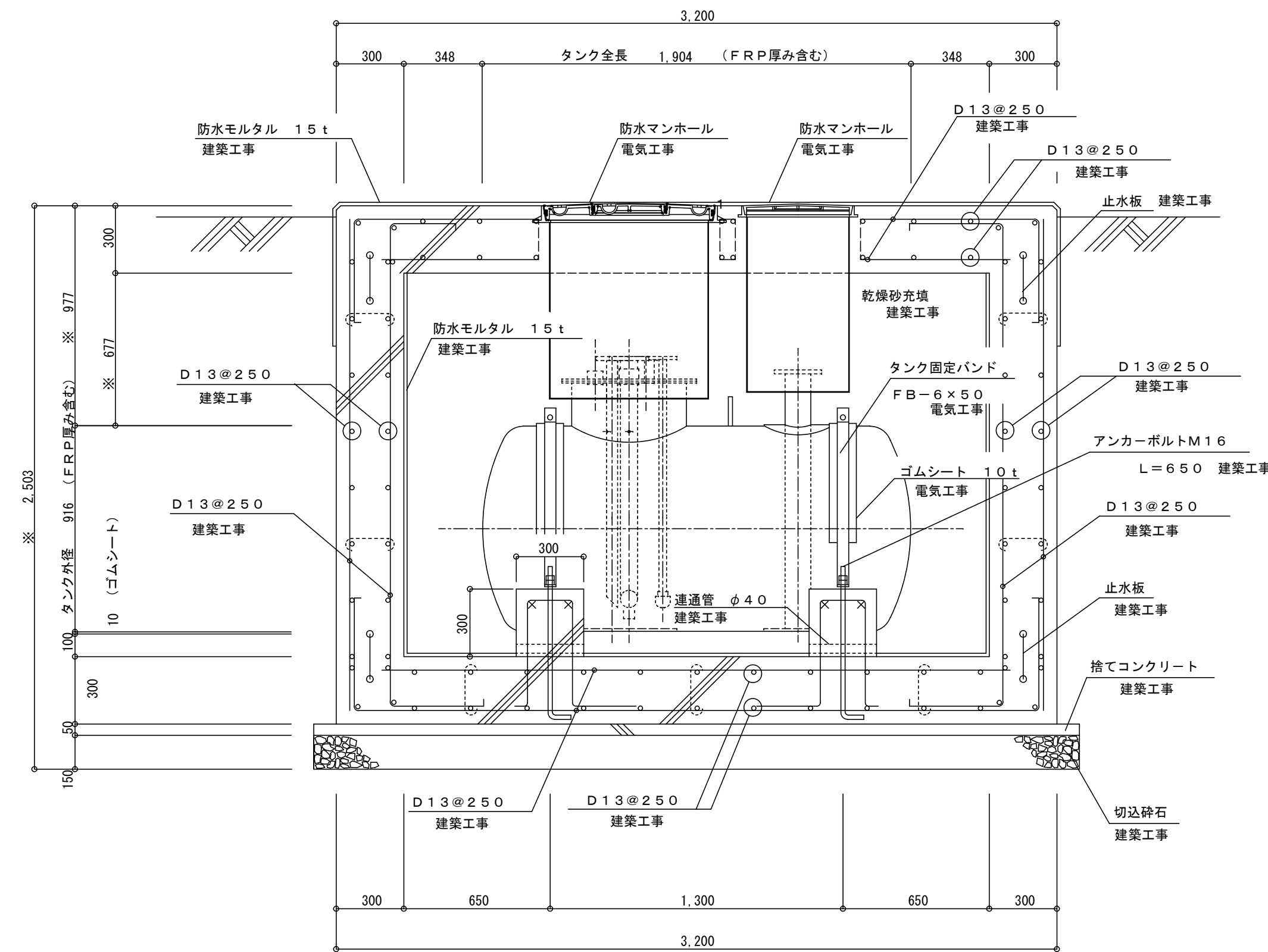
ノズル明細表

No.	名 称	口 径	フランジ種類、形状
①	注油口	65A	ソケット
②	送油口	25A	ソケット
③	通気口	32A	ソケット
④	液面計口	100A	5K SOP-FF
⑤	漏洩検知管	100A	10K SOP-FF
⑥	返油口	40A	ソケット
⑦	除水口	40A	ソケット

※埋設深さは、現場の油配管勾配により決定すること。

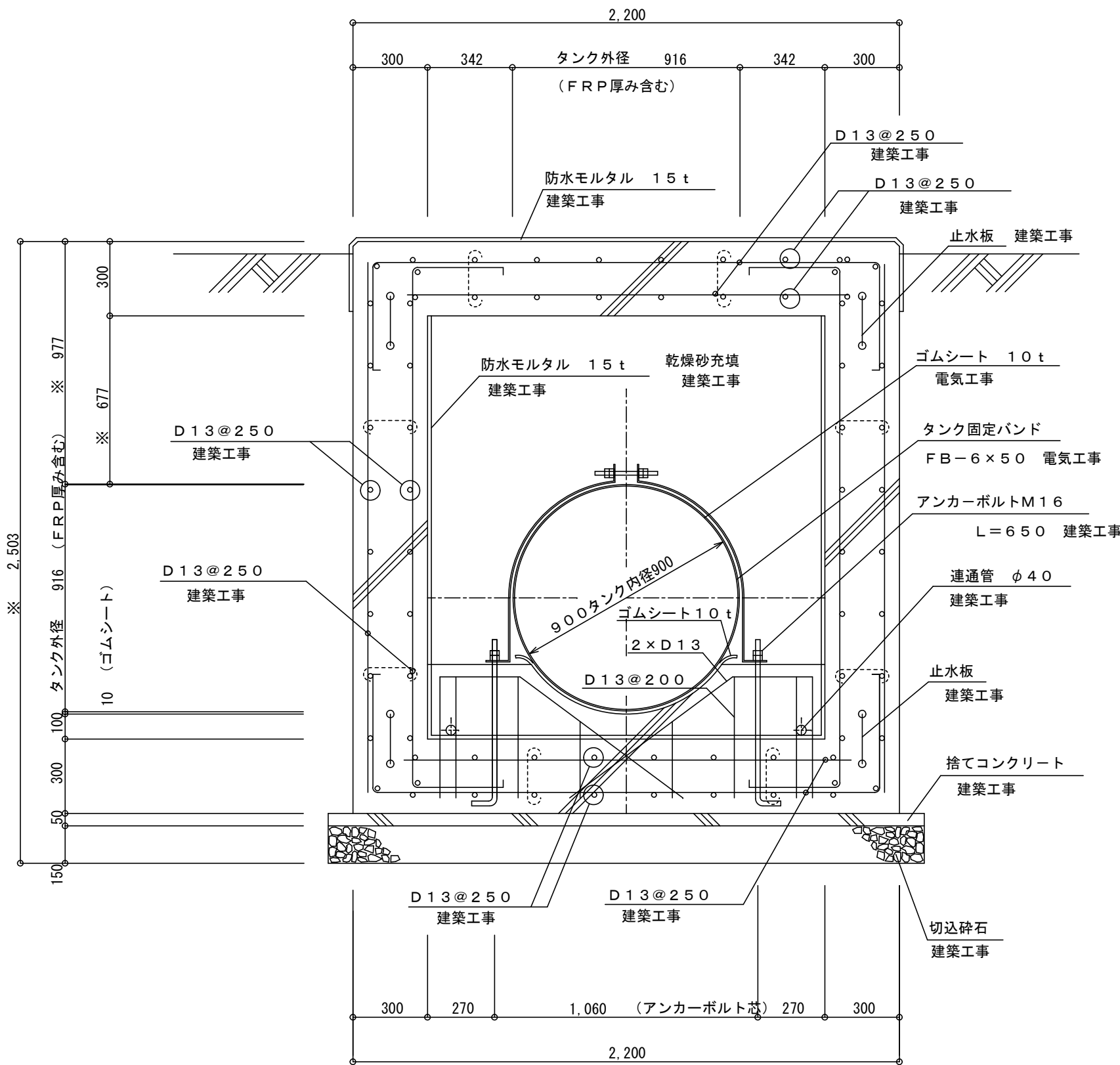
注）タンク付近は火気厳禁の事

※見やすい箇所に危険物を貯蔵し、又は取り扱っている旨を表示した標識（少量危険物貯蔵取扱所）並びに掲示板（火気厳禁、類・品名・最大数量・取扱責任者）を設けること



地下タンク側面図

S=1/20



A-A 断面図

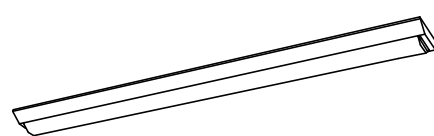
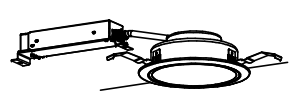
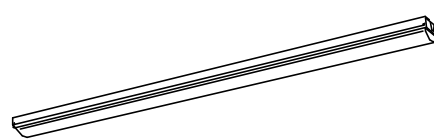
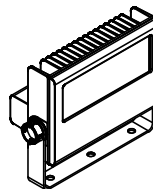
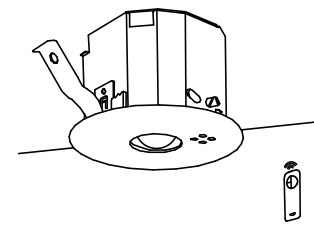
S=1/20

参考

■: NOTE

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事	DATE
Drawing Title	非常用発電設備 地下タンク詳細図（参考図）	SCALE
設計担当		A1:1/20 A3:1/40
倉田 和彦 一級建築士 第327089号	多田 弘樹 一級建築士 第382361号	E-15

				 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）																																																										
本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）				B8	LED [☆] ｸﾗｲﾄ	7W	LRS1-08	壁直付型・棚下直付型 コンセント付、プルスイッチ付 カバー：プラスチック（乳白）				本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）																																																		
A23	LED [☆] ｰｽﾀｲﾄ	16.3W	LSS9-4-23	B13	LED [☆] ｸﾗｲﾄ	11.6W	LRS1-13	参考型番：LG852095 LE1				LSS1-4-65																																																		
A30	LED [☆] ｰｽﾀｲﾄ	20.6W	LSS9-4-30	B17	LED [☆] ｸﾗｲﾄ	15W	LRS1-17																																																							
A48	LED [☆] ｰｽﾀｲﾄ	31.9W	LSS9-4-48	B22	LED [☆] ｸﾗｲﾄ	18.6W	LRS1-22																																																							
				C	LED [☆] ｾﾅｲﾄ	12W					D65	LED [☆] ｰｽﾀｲﾄ	43.1W																																																	
																																																														
本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 参考型番：XLX210KENG LE9				防雨型、ひと（熱線）センサ・EEセンサ付（ON/OFF型） 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 参考型番：NNFS21811C LE9				IP65 重耐塩仕様 器具光束：2,000lm以上 参考型番：LEDS-02909NX-LS9				φ100中天井用（～6m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 蓄電池：ニッケル水素電池 レンズ：ガラス、カバー：銅板：クールホワイトつや消し仕上 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ（緑）付、リモコン：FSK90910K（別売） <table><tr><td colspan="4">非常灯評定番号：LALF-006</td><td colspan="4">公共施設型番：K1-LRS11-3</td></tr><tr><td>器具取付高さ</td><td>2.5m</td><td>2.6m</td><td>2.7m</td><td>2.8m</td><td>4.0m</td><td>4.1m</td><td>5.5m</td><td>6.5m</td></tr><tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>6.1</td><td>6.3</td><td>6.4</td><td>6.6</td><td>7.9</td><td>8.0</td><td>8.9</td><td>2.0</td></tr><tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>13.1</td><td>13.5</td><td>14.0</td><td>14.4</td><td>18.6</td><td>18.9</td><td>22.0</td><td>20.4</td></tr><tr><td>四角配置</td><td>A4</td><td>9.9</td><td>10.2</td><td>10.6</td><td>10.9</td><td>14.6</td><td>14.9</td><td>18.4</td><td>20.3</td></tr></table>				非常灯評定番号：LALF-006				公共施設型番：K1-LRS11-3				器具取付高さ	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	4.0m	4.1m	5.5m	6.5m	単体配置	A1	6.1	6.3	6.4	6.6	7.9	8.0	8.9	2.0	直線配置	A2	13.1	13.5	14.0	14.4	18.6	18.9	22.0	20.4	四角配置	A4	9.9	10.2	10.6	10.9	14.6	14.9	18.4	20.3
非常灯評定番号：LALF-006				公共施設型番：K1-LRS11-3																																																										
器具取付高さ	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	4.0m	4.1m	5.5m	6.5m																																																						
単体配置	A1	6.1	6.3	6.4	6.6	7.9	8.0	8.9	2.0																																																					
直線配置	A2	13.1	13.5	14.0	14.4	18.6	18.9	22.0	20.4																																																					
四角配置	A4	9.9	10.2	10.6	10.9	14.6	14.9	18.4	20.3																																																					
E16	LED [☆] ｰｽﾀｲﾄ	11.6W	F16	LED [☆] ｸﾗｲﾄ	14.9W	G20	LED投光器	19.0W	I3	LED非常照明	1.3W																																																			

NC

トイレ呼出表示器 3窓

参考型番：IRP-3B

○

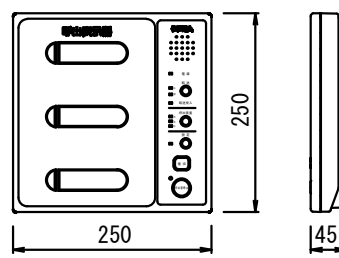
ブザー付廊下灯

参考型番：BL-644U/8

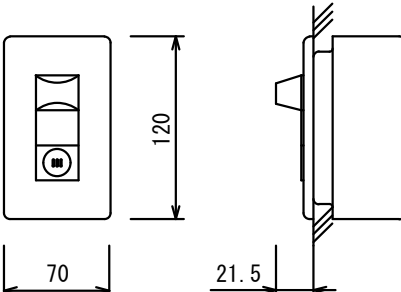
N

呼出押しボタン

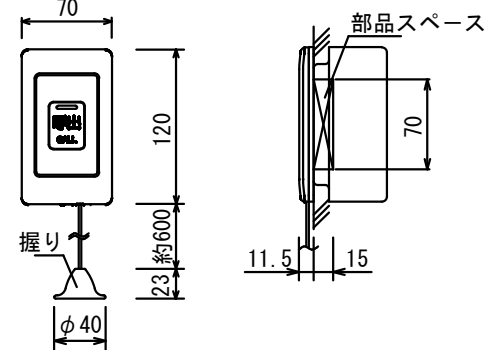
参考型番：BT-312ZR



形 状	壁掛形
材 質	カバー、ケース：AES樹脂 シャーシ：銅板製
呼出表示灯	LED（赤）
呼出音	電子メロディー（8種）／トレモロ音／チャイム音
呼出種別	一般呼出、緊急呼出
操作スイッチ	復旧、呼出音停止、呼出音量、転送、設定
電 源	AC-6C100V 50／60Hz 最大14W（待機時2W）
備 考	パラ表示／転送受入機能



形 状	壁埋込形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）
プレート	樹脂
表示灯	LED（赤）
アラーム音	65dB（距離1m）、背面ボリュームで可変

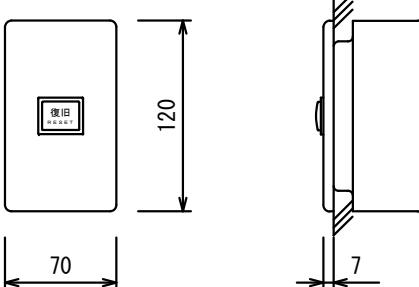


形 状	壁埋込形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）
プレート／握り	抗菌樹脂
確認灯	LED（赤）
呼出ボタン	ノンロック式
備 考	JIS C-0920 1P×5（防噴流形）適合

R

復旧ボタン

参考型番：NBR-2A-C



形 状	壁埋込形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）
プレート	樹脂
復旧スイッチ	ノンロック式

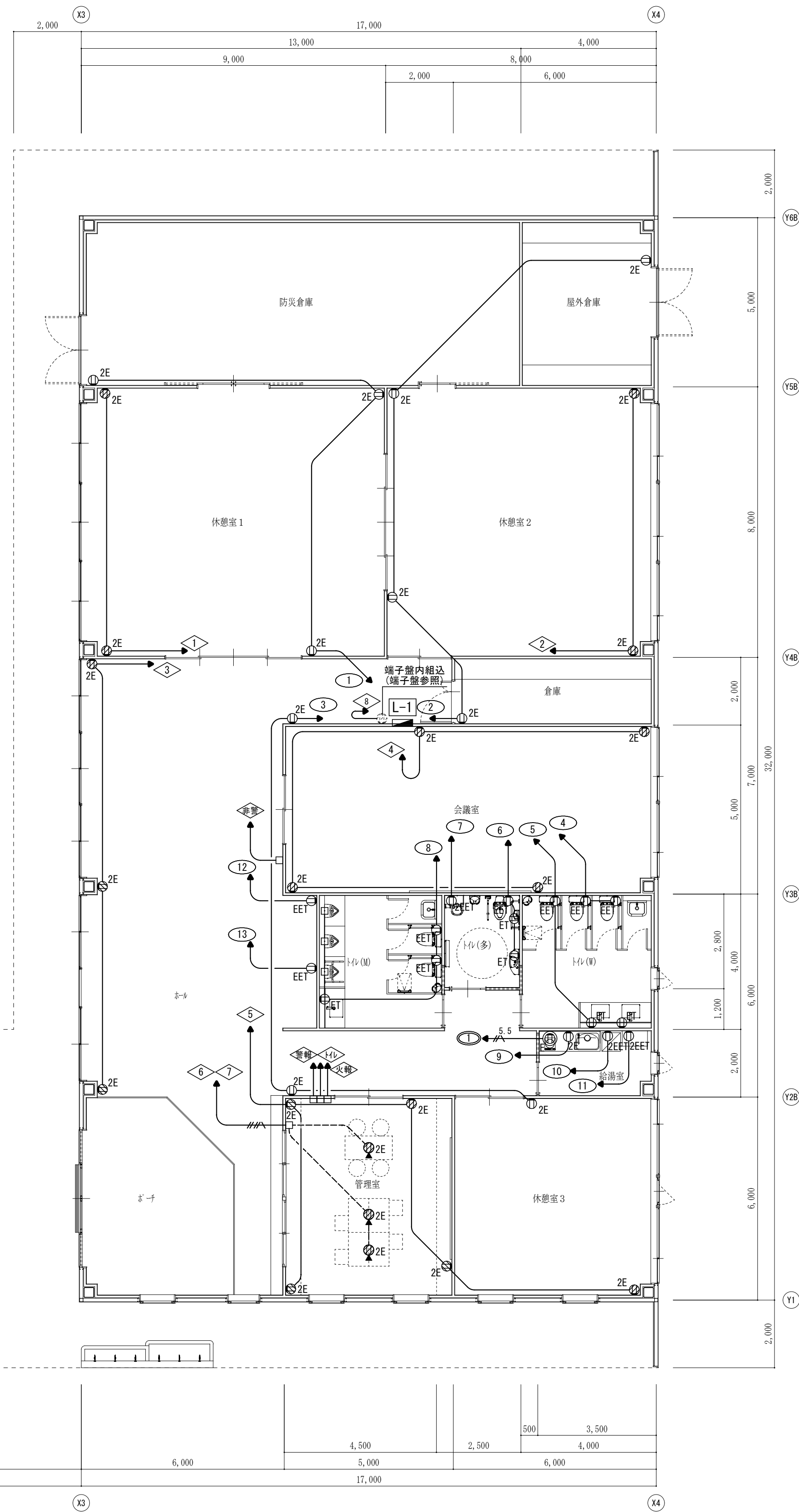
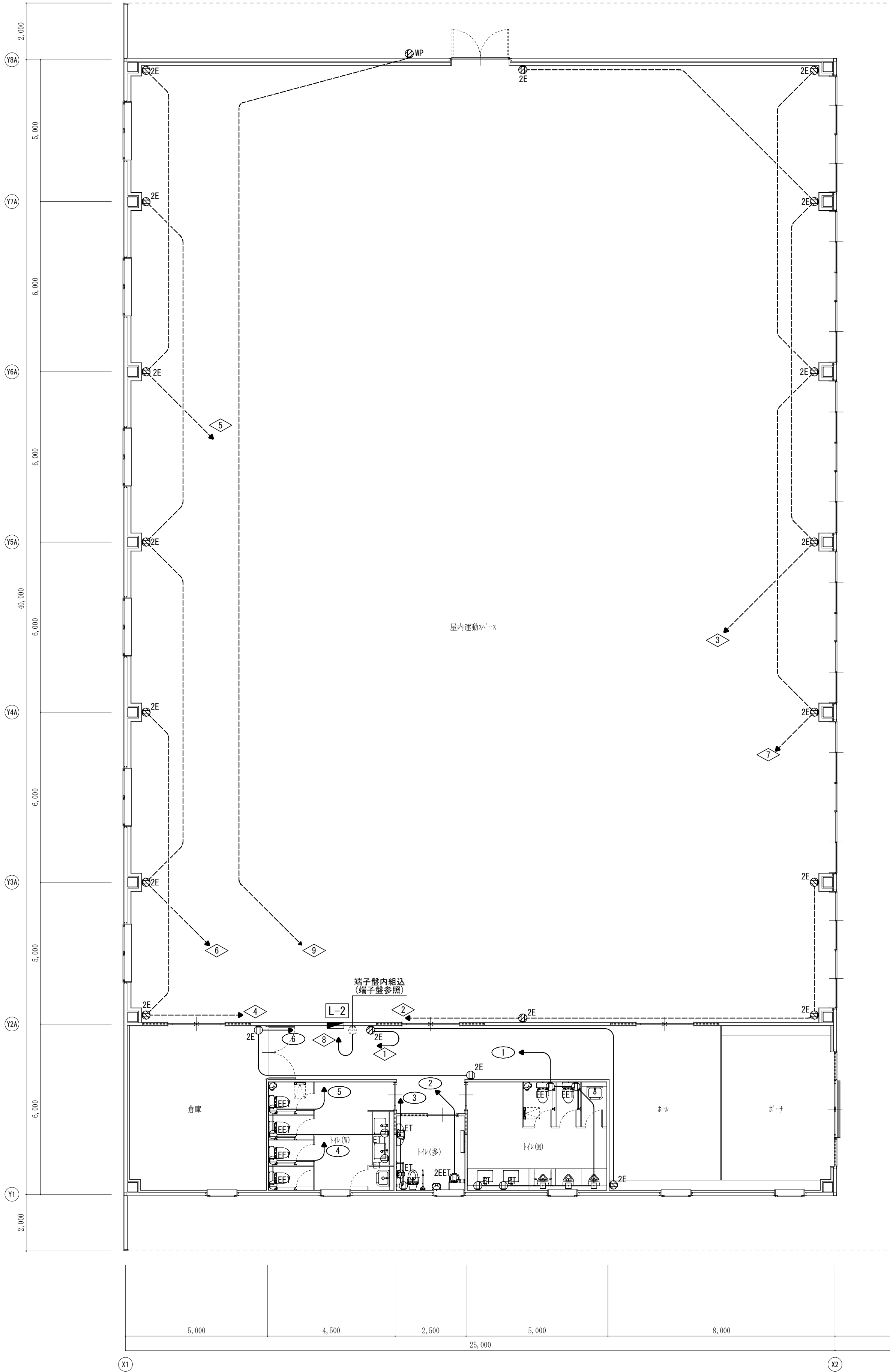
参考

原 図：A1

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

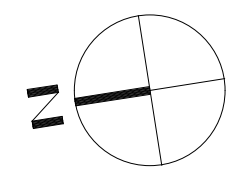
Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事		DATE	
Drawing Title 照明器具・弱電機器図		SCALE	
		A1:M/S A3:N/S	
設計担当		E-16	
倉田 和彦 一級建築士 第327089号	多田 弘樹 一級建築士 第382361号		



凡例	
記号	名称
① ET	コンセント 2P15A×1 E付
② ZE	コンセント 2P15A×2 E付
③ EET	コンセント 2P15A×1 E・E付
④ ZEET	コンセント 2P15A×2 E・E付
⑤ E	コンセント 2P20A×1 E付 250V
⑥ ZE	コンセント 2P15A×2 E付 発電回路
⑦ WP	防水コンセント 2P15A×2 E付 発電回路 参考型番：WK4702W
⑧ ZE	フロアコンセント 2P15A×2 E付 発電回路
□	7ヶリットル缶

図中記入なき配線は下記とする	
——	EM-EFF2 0-3C (内1Cは7-スを示す) 保護管 (PF22)
——	EM-EFF2 0-2C + EM-EFF2 0-3C 保護管 (PF28)
——	EM-GES 5-3C 保護管 (PF28)
——	EM-EFF2 0-3C (PF22) 内1Cは7-スを示す

壁内配線部は、PF管にて保護とする

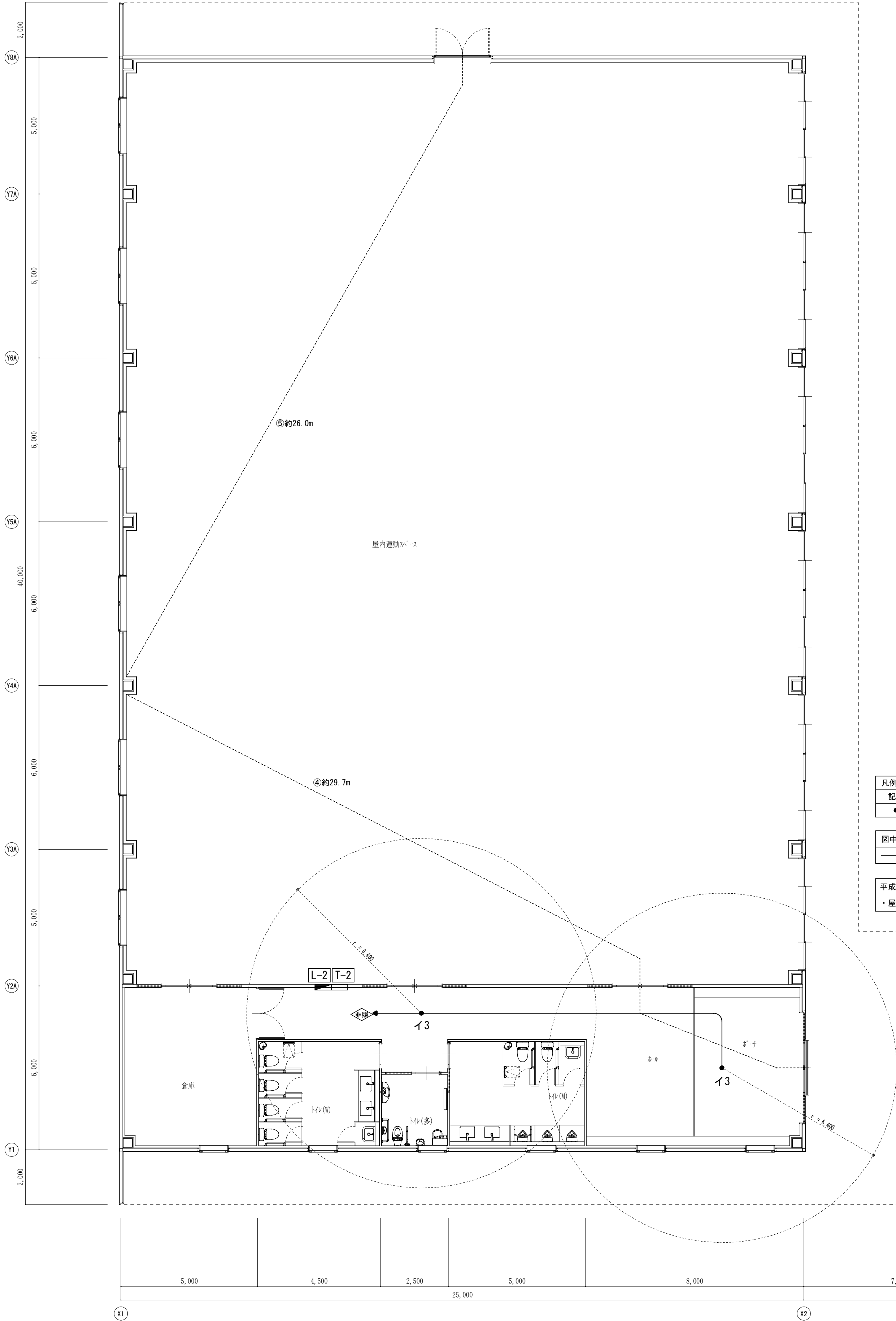


平面図 S:1/100

■: NOTE

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

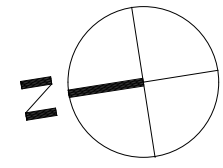
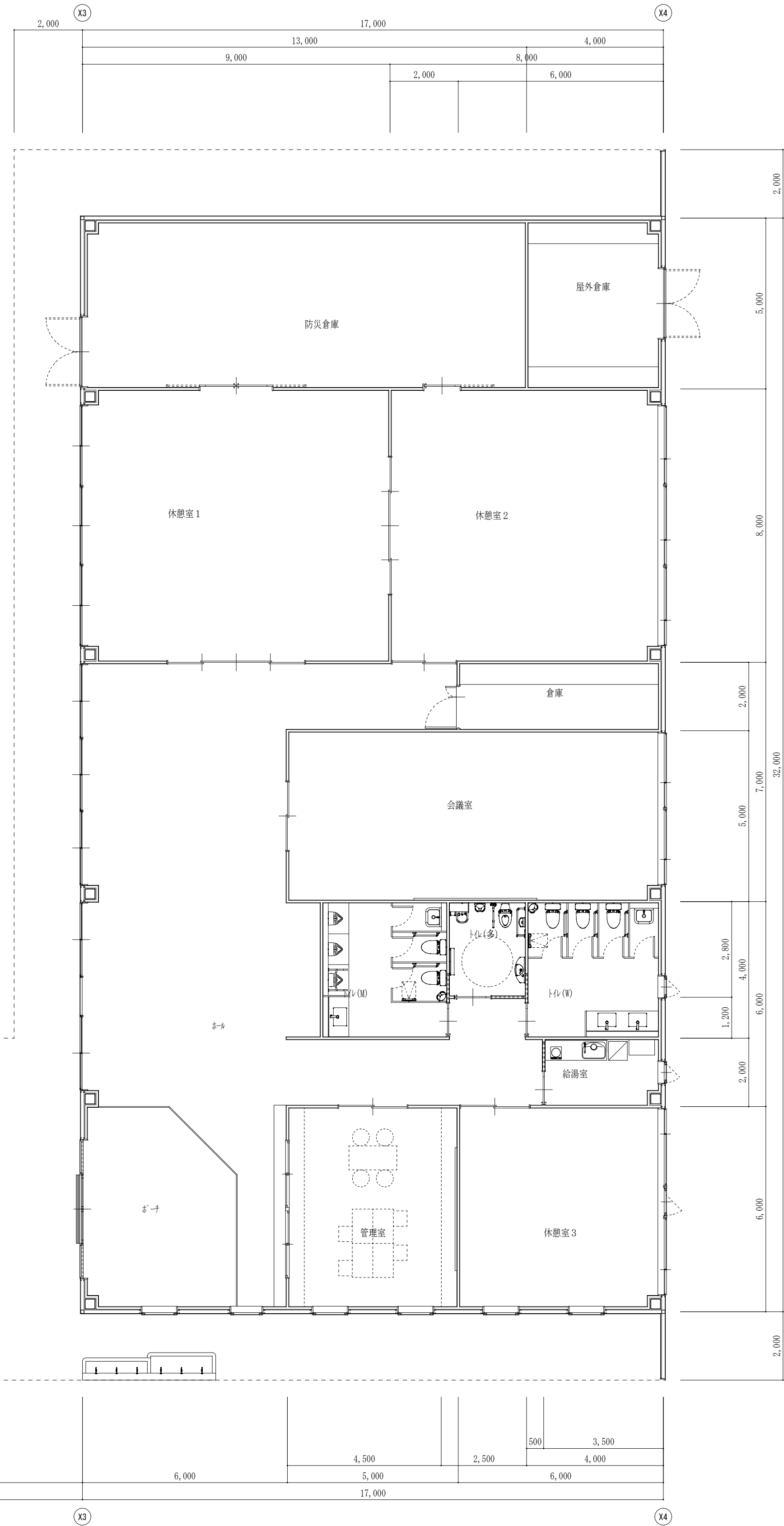
Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事		DATE
Drawing Title コンセント設備 平面図		SCALE
設計担当 倉田 和彦 多田 弘樹		A1:1/100 A3:1/200
一級建築士 第327089号 一級建築士 第382361号		E-18



凡例	
記号	名称
●	LED非常照明

図中記入なき配線は下記とする	
—	EM-EEF1.6-3C (内1CはT-スを示す)

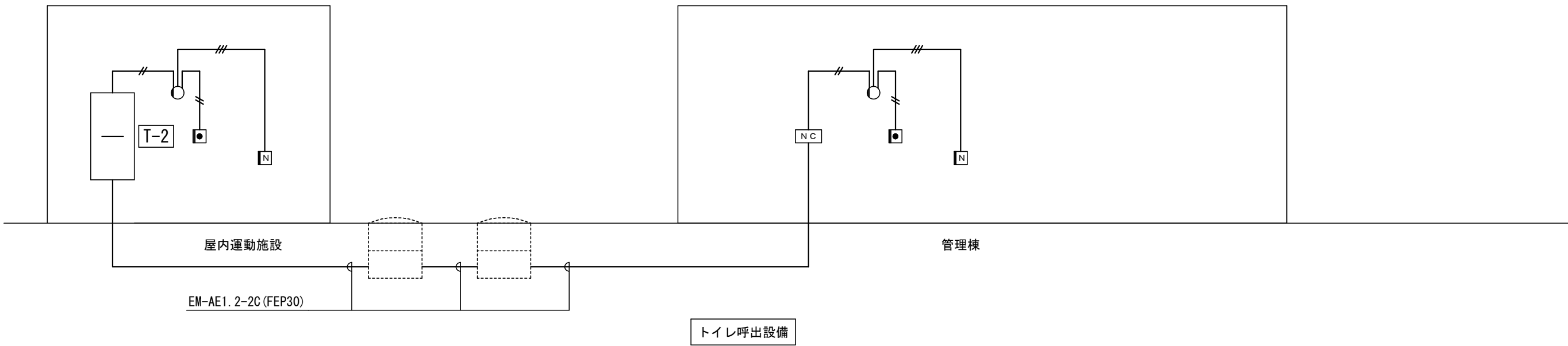
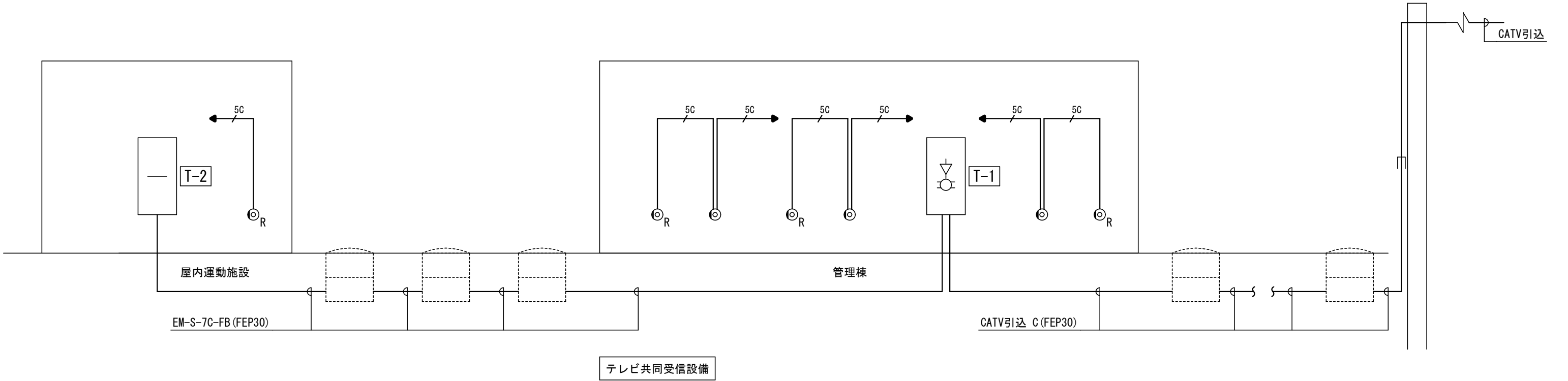
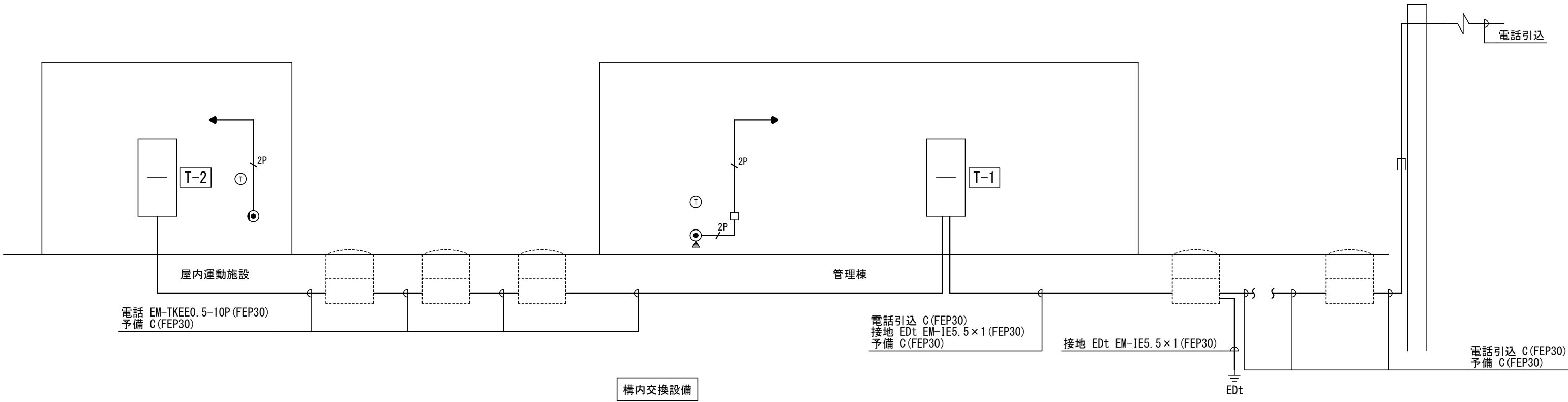
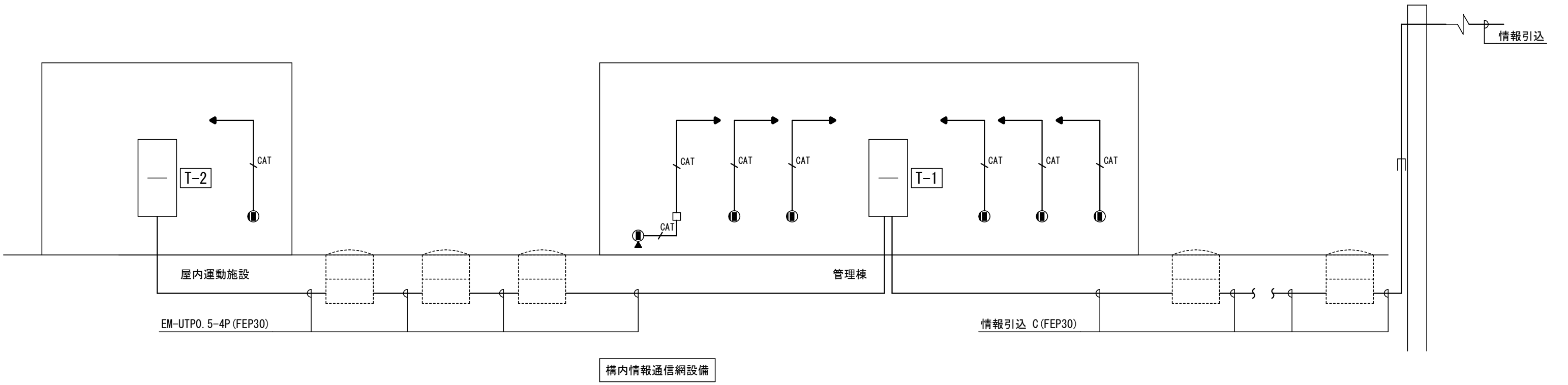
平成12年建設省告示第1411号による適用除外の居室は、下記の通り。
・屋内運動場様 屋内運動スペース (①約26.0m②約29.7m)



■ : NOTE	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title		DATE	
香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事			
Drawing Title		SCALE	
非常照明設備 平面図		A1:1/100 A3:1/200	
設計担当		E-19	
倉田 和彦 一級建築士 第327089号	多田 弘樹 一級建築士 第382361号		

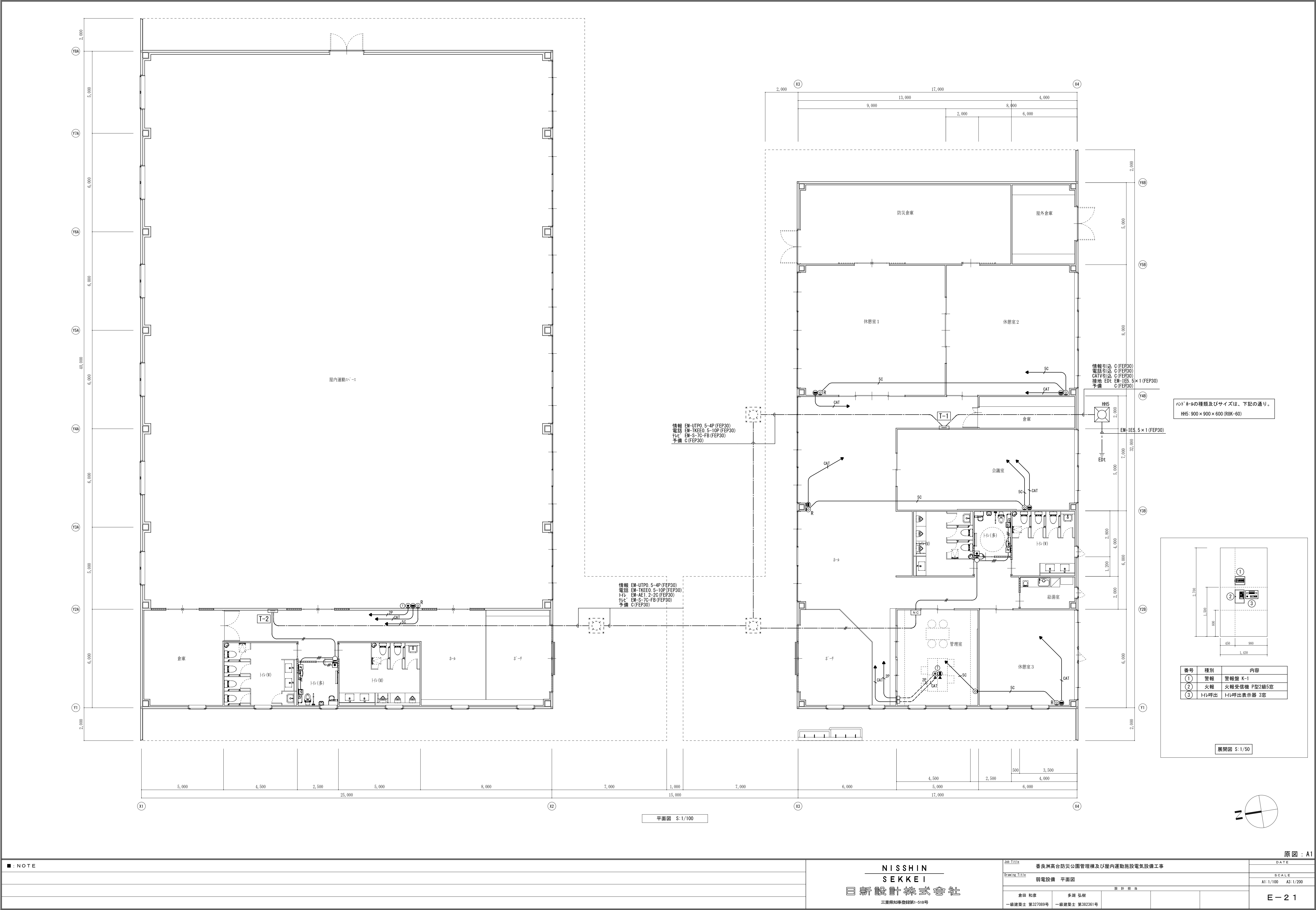


凡例	
記号	名称
●	情報受口 モジュラータイプ8極8芯
⓪	情報受口 モジュラータイプ8極8芯 707コン
⓪	電話受口 モジュラータイプ6極4芯
⓪	電話受口 モジュラータイプ6極4芯 707コン
⓪	固定電話機 (別途工事)
NC	トイレ呼出表示器 3窓
○	ブザー付廊下灯
■	呼出押しボタン
■	復旧ボタン
⓪	直列コネクタ 中間
⓪ R	直列コネクタ 端末
□	中継ボックス カバープレート取付け

図中記入なき配線は下記とする	
情報	CAT EM-UTP0.5-4P (PF16) CAT6
	CAT EM-UTP0.5-4P (PF16) CAT6
電話	2P EM-EBT0.4-2P (PF16)
	2P EM-EBT0.4-2P (PF16)
トイレ呼出	// EM-AE1.2-2C (PF16)
	// EM-AE1.2-3C (PF16)
	// EM-AE1.2-2C (FEP30)
テレビ	5C EM-S-5C-FB (PF16)

端子盤 T-1 屋内壁掛型	
情報	光末端スプレッド・ONUスプレッド・6-ポートスプレッド
	ポートスプレッド
電話	保安器SPスプレッド・電話主装置スプレッド
	端子台10P
テレビ	ブースターCATV-1×1、4分配器×1
コメント	露出角形コンテナ2P15A×2 E付 抜止形

端子盤 T-2 屋内壁掛型	
情報	ポートスプレッド
電話	端子台10P
トイレ呼出	端子台10P
コメント	露出角形コンテナ2P15A×2 E付 抜止形

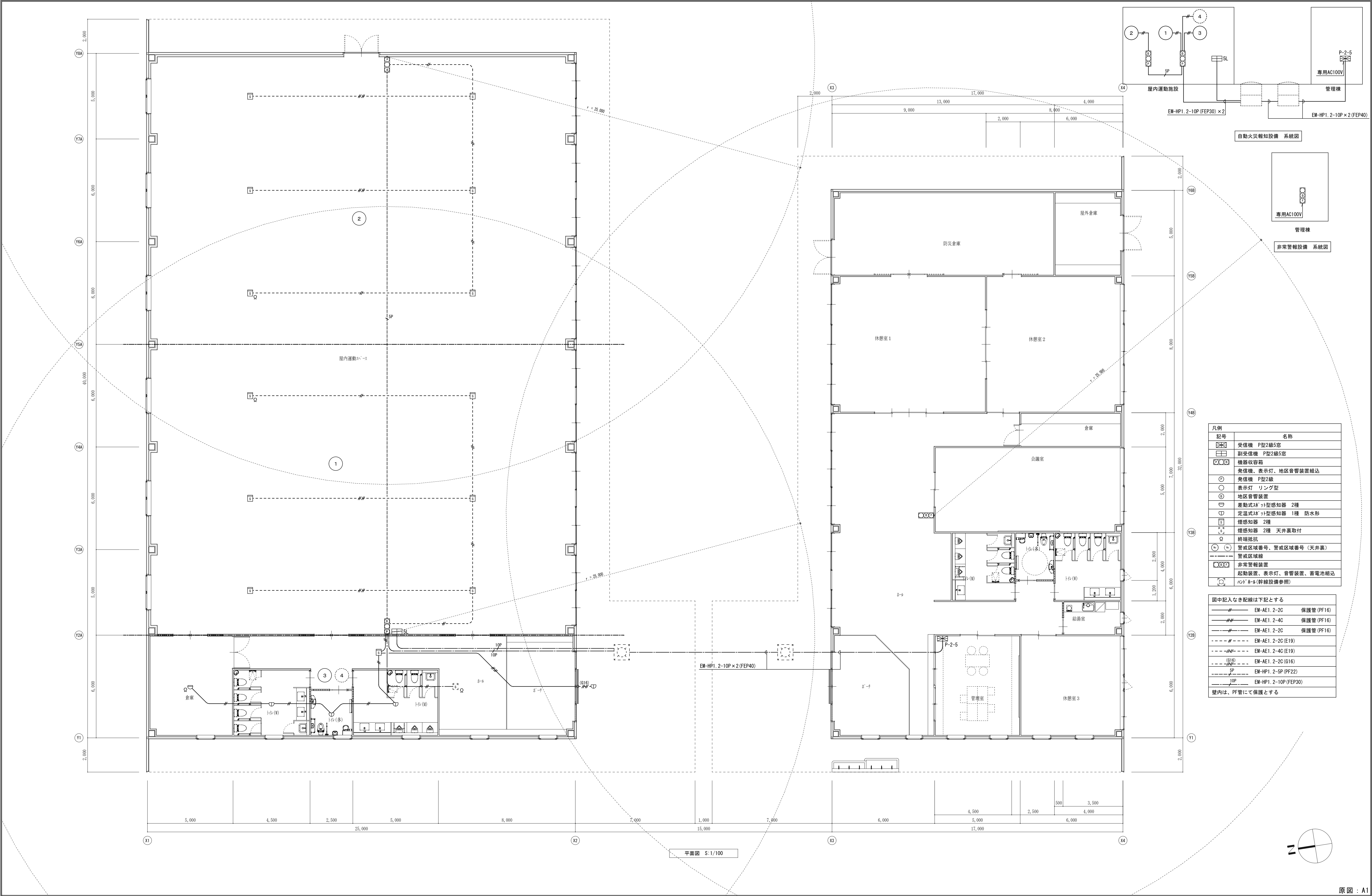


■ : NOTE	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号

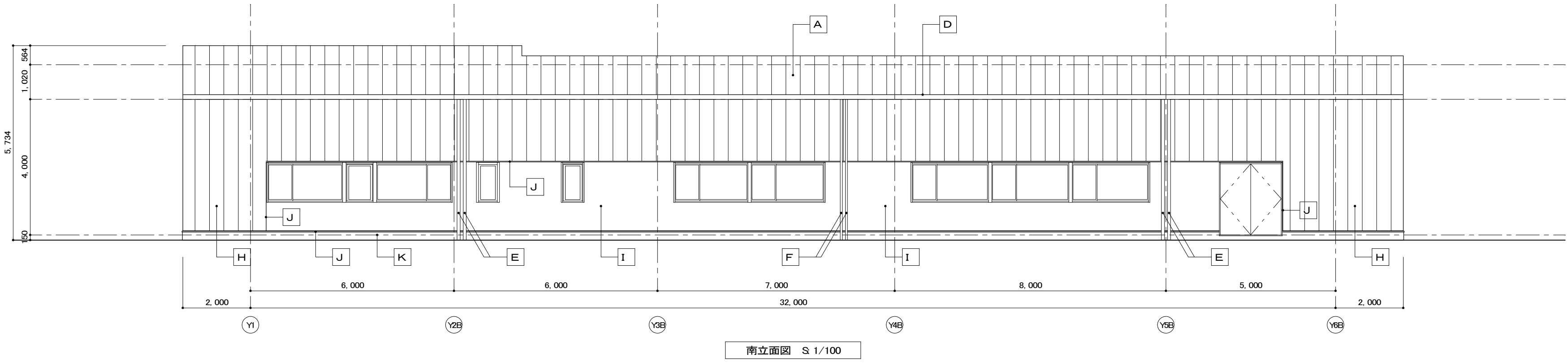
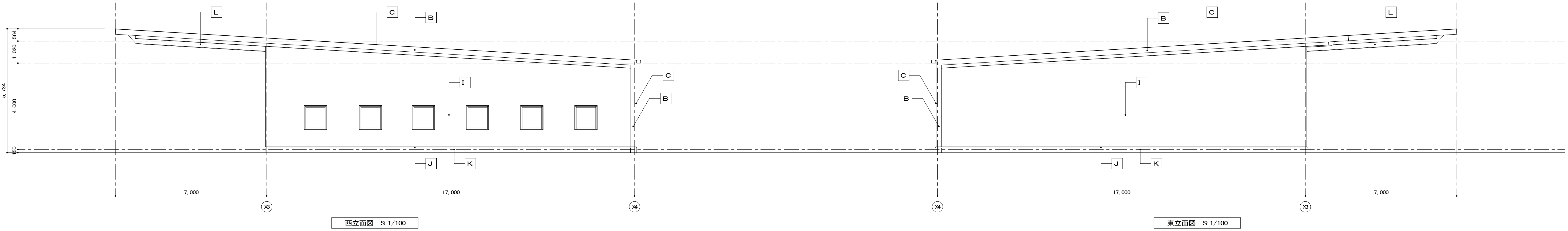
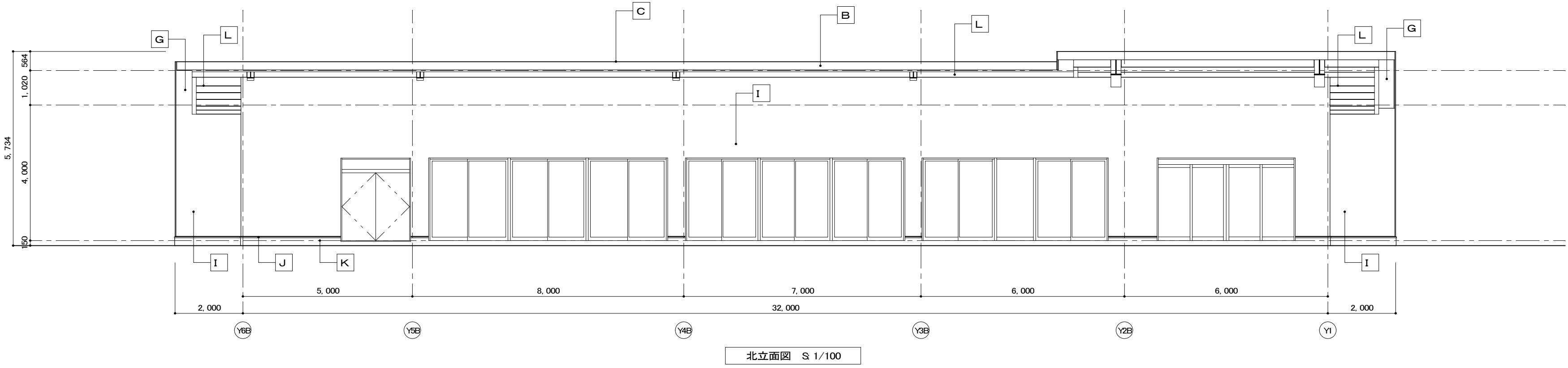
Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事		DATE	
Drawing Title 弱電設備 平面図		SCALE	
設計担当 倉田 和彦 多田 弘樹		A1:1/100 A3:1/200	
一級建築士 第327089号 一級建築士 第382361号		E-21	



凡例	
記号	名称
	受信機 P型2級5音
	副受信機 P型2級5音
	機器收容箱
	発信機、表示灯、地区音響装置組込
	発信機 P型2級
	表示灯 リング型
	地区音響装置
	差動式ｽﾏｰﾄ型感知器 2種
	定温式ｽﾏｰﾄ型感知器 1種 防水形
	煙感知器 2種
	煙感知器 2種 天井裏取付
	終端抵抗
	警戒区域番号、警戒区域番号 (天井裏)
	警戒区域線
	非常警報装置
	起動装置、表示灯、音響装置、蓄電池組込
	ハンドドロー (幹線設備参照)

図中記入なき配線は下記とする	
	EM-AE1.2-2C 保護管 (PF16)
	EM-AE1.2-4C 保護管 (PF16)
	EM-AE1.2-2C 保護管 (PF16)
	EM-AE1.2-2C (E19)
	EM-AE1.2-4C (E19)
	EM-AE1.2-2C (G16)
	EM-HP1.2-5P (PF22)
	EM-HP1.2-10P (FEP30)
壁内は、PF管にて保護とする	

■外部仕上表			
場 所	仕 上 内 容		凡 例
屋 根	(屋 根)	縦馳葺きカテガルバリウム鋼板t0.4、ゴムスルーフラグ t1.0、耐火野地板t18下地	A
	(軒先・ケラバ 包み)	カテガルバリウム鋼板t0.4曲げ加工	B
	(軒先・ケラバ 唐草)	カテガルバリウム鋼板t0.4曲げ加工	C
樋	(軒樋)	ガルバリウム製V型W200	D
	(縦樋)	ガルバリウム製φ90	E
	(縦樋)	ガルバリウム製φ80	F
軒 天	(軒天)	ケイカル板t8目透かし張り EP-G塗、軽鉄下地W45-1000	G
外 壁	(外壁)	縦馳葺きカテガルバリウム鋼板t0.4、耐水PEt12.5、透湿防水シート	H
	(外壁)	可とう 形外装薄塗材EPラ塗、両面ガラス繊維強化シートt0.4鋼板t12.5、透湿防水シート	I
	(土台・外壁水切)	カテガルバリウム鋼板t0.4曲げ加工	J
	(巾木)	杉板t12	K
	(鉄部露出部)	DP塗 t1級(ツヤ)	L

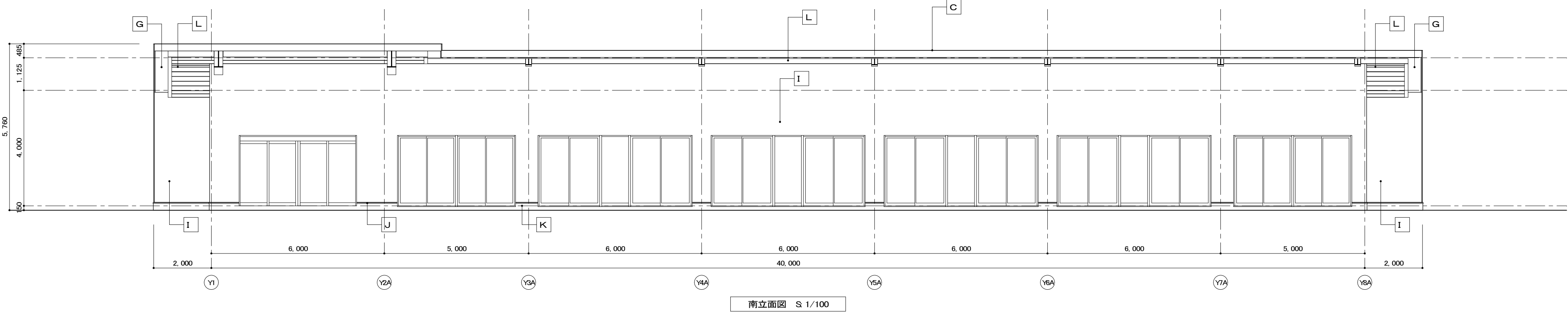
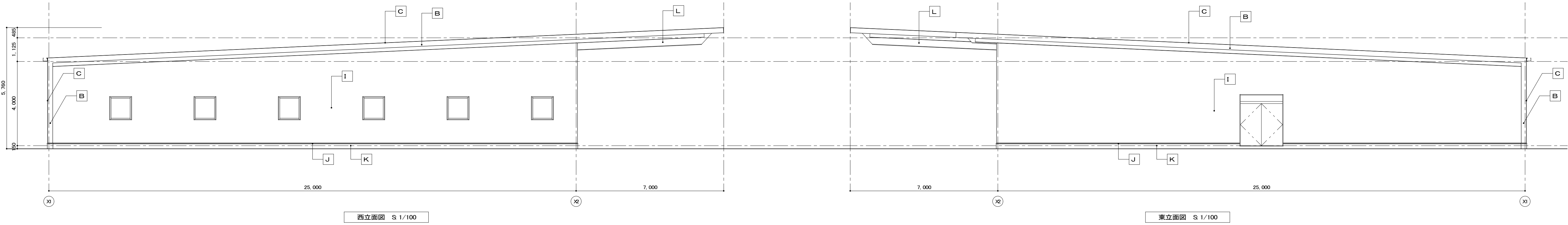
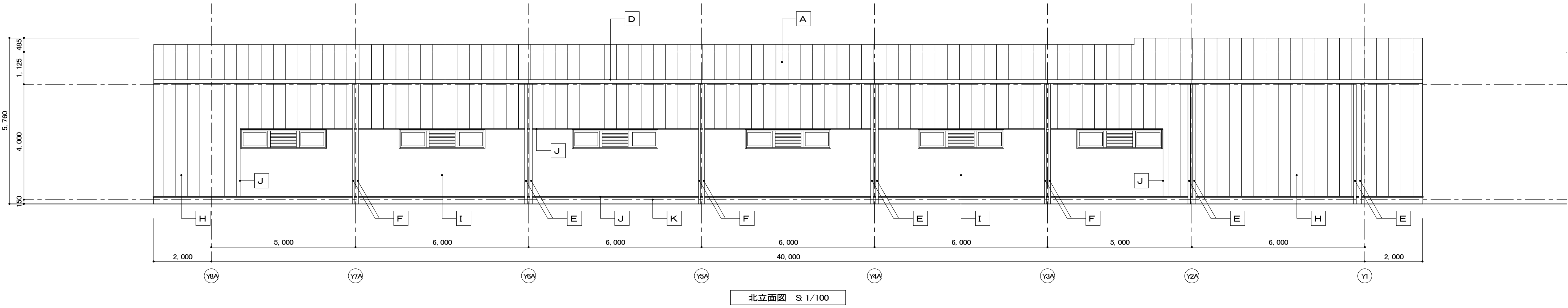


■ NOTE

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事		DATE
Drawing Title 管理棟 立面図		SCALE
設計担当 倉田 和彦 多瀬 弘樹		Alt: 1/100 A3: 1/200
一級建築士 第327080号 一級建築士 第382061号		参-O 1

■外部仕上表			
場 所	仕 上 内 容		凡 例
屋 根	(屋 根)	縦馳葺きカテガ ルバ リウム鋼板t0.4、ゴ ー ルムフリンク、断熱耐火野地板t45フェノール-ウレタン25+硬質木毛セラ板t20下地	A
	(軒先・ケラバ 包み)	カテガ ルバ リウム鋼板t0.4曲げ加工	B
	(軒先・ケラバ 唐草)	カテガ ルバ リウム鋼板t0.4曲げ加工	C
樋	(軒樋)	ガ ルバ リウム製V型W200	D
	(縦樋)	ガ ルバ リウム製φ90	E
	(縦樋)	ガ ルバ リウム製φ60	F
軒 天	(軒天)	ケイカル板t8目透かし張り EP-G塗、軽鉄下地W45-1000	G
外 壁	(外壁)	縦馳葺きカテガ ルバ リウム鋼板t0.4、耐水PEt12.5、透湿防水シート	H
	(外壁)	可とう 形外装薄塗材EPO塗、両面ガラス繊維強化シートモルタルt12.5、透湿防水シート	I
	(土台・外壁水切)	カテガ ルバ リウム鋼板t0.4曲げ加工	J
	(巾木)	モルタル金コテ	K
	(鉄部露出部)	DP塗 t1級(ツ素)	L



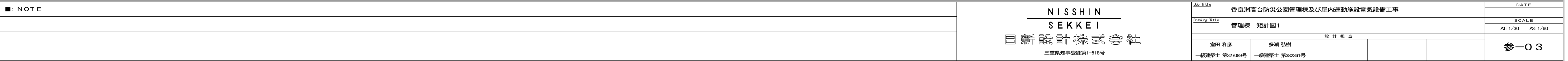
■ NOTE

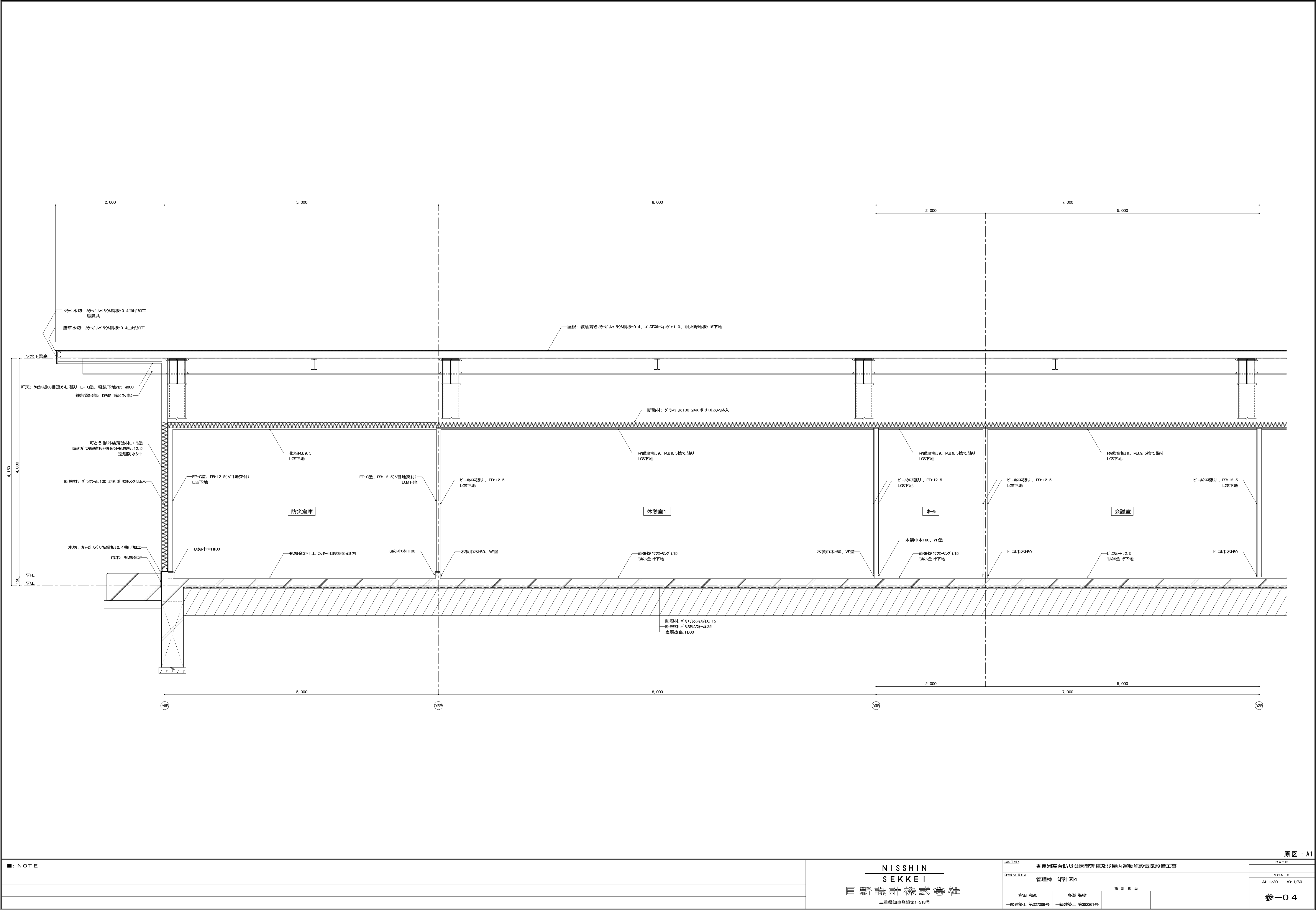
NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

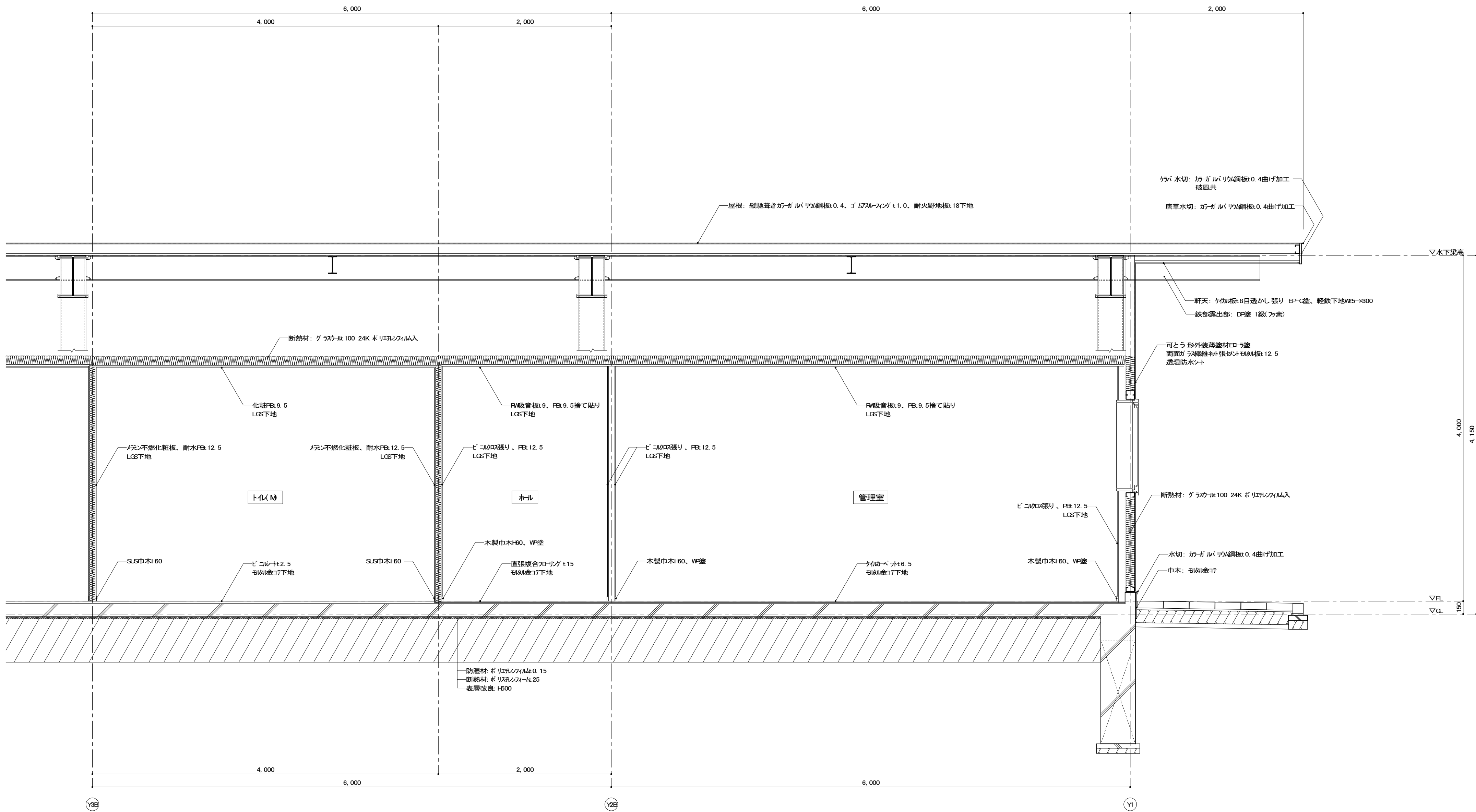
Project Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事
Drawing Title 屋内運動施設 立面図
Designer 倉田 和彦 多湖 弘樹
Registered Architect No. 一級建築士 第327080号 一級建築士 第382061号

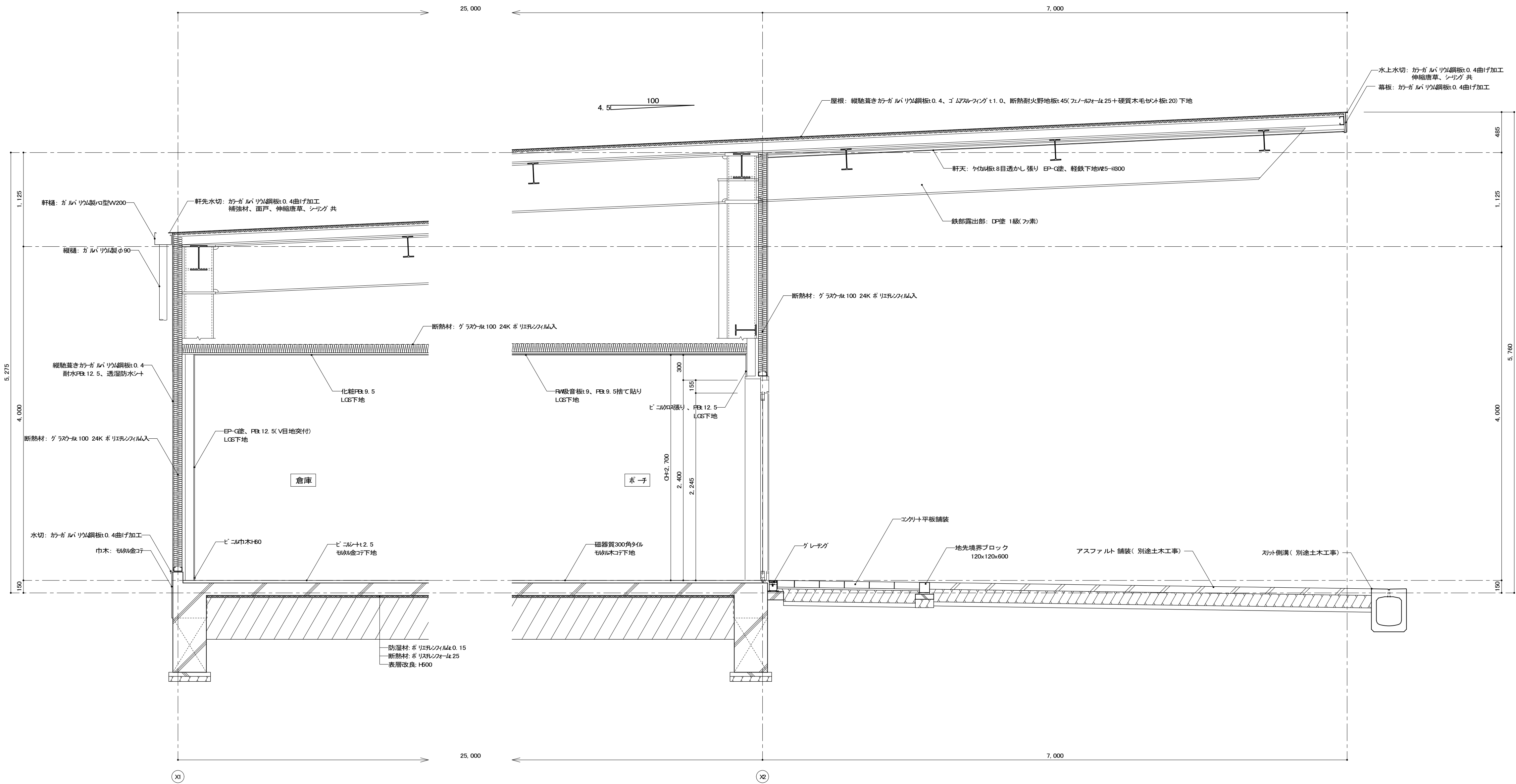
原図 : A1

DATE
SCALE
A1: 1/100 A3: 1/200
参-O 2





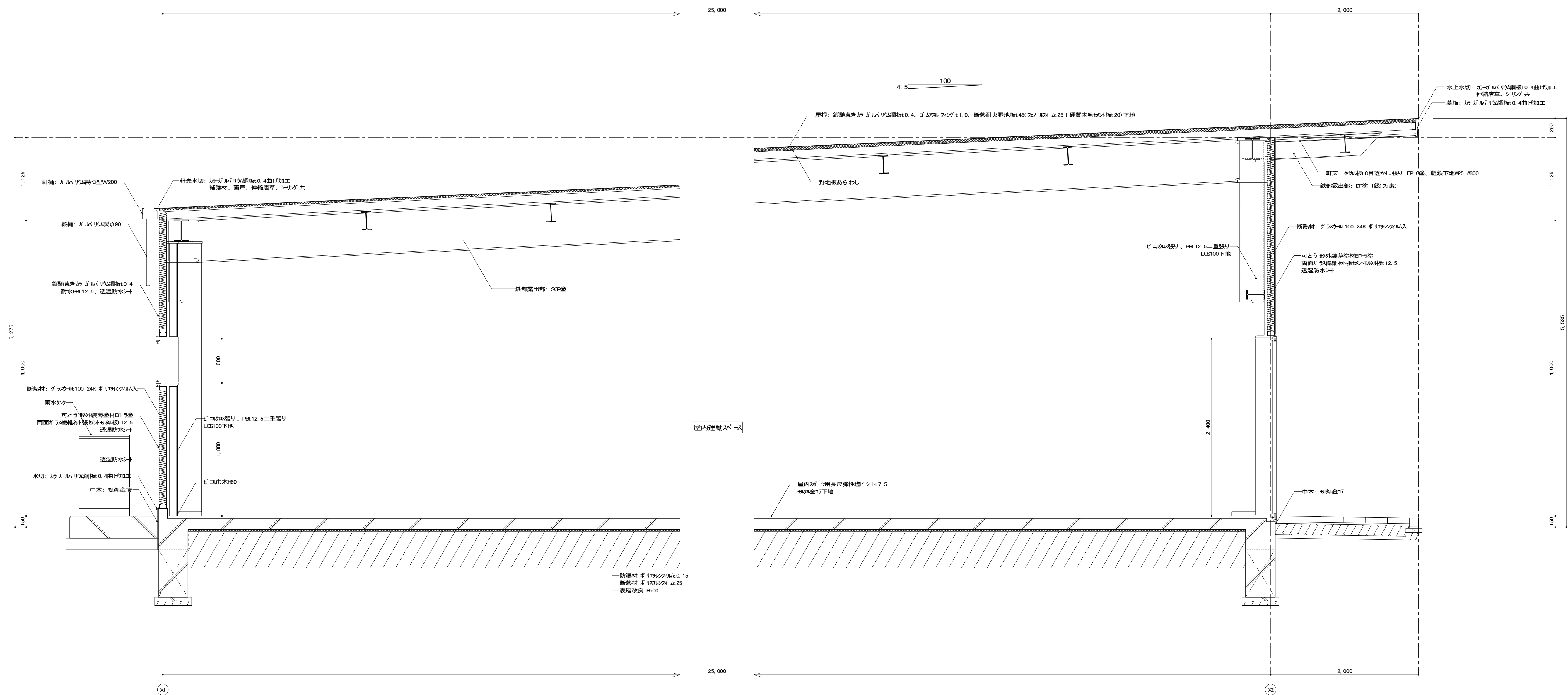




■ NOTE	

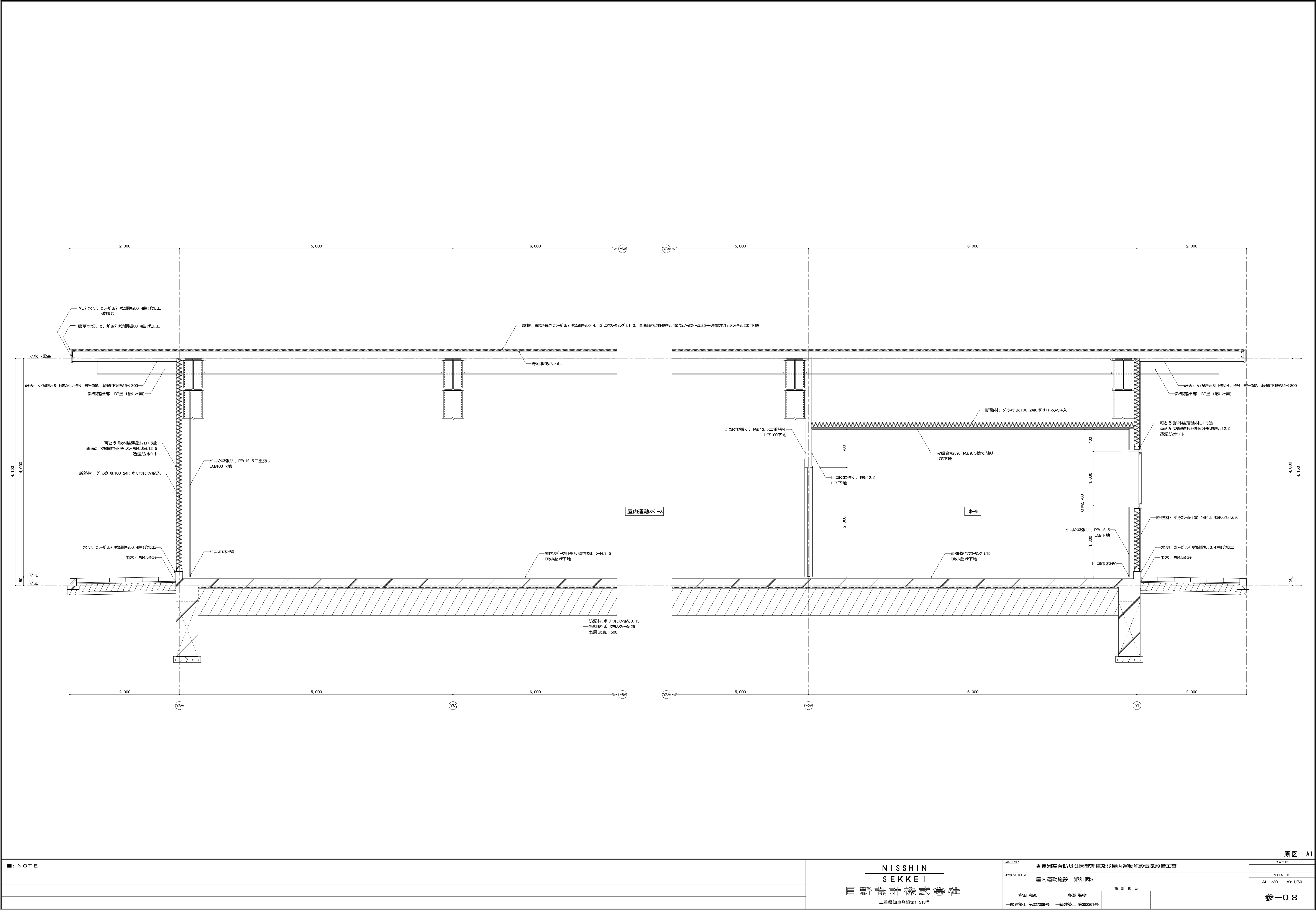
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事		DATE	
Drawing Title 屋内運動施設 矩計図1		SCALE	
		A1: 1/30 A3: 1/60	
Designer 倉田 和彦 一級建築士 第327080号		Checked 多瀬 弘樹 一級建築士 第382061号	
設計担当		参-O 6	



頁図 : A1

■：NOTE		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	JOB Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事 DATE 					
			Drawing Title 屋内運動施設 矩計図2 SCALE A1: 1/30 A3: 1/60					
			設 計 組 当					
			倉田 和彦 一級建築士 第327069号 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号 参-O 7					



■ NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設電気設備工事 Drawing Title 屋内運動施設 矩計図3 Design 倉田 和彦 一級建築士 第327080号 多瀬 弘樹 一級建築士 第382061号 設計担当	Date DATE Scale SCALE A1: 1/30 A3: 1/60 参-O 8